magicolor® 2490MF
リファレンスガイド

第１章　Local Setup Utility (LSU) の使い方 ·····················9
第２章　ネットワーク設定メニューについて·····················35
第３章　ネットワーク印刷···································43
第４章　PageScope Web Connection の使い方 ·····················51

4556-9599-01K

1800800-014B

登録商標および商標

KONICA MINOLTA および KONICA MINOLTA ロゴは、コニカミノルタホールディングス株式会社の登録商標および商標です。magicolor および PageScope は、コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社の登録商標および商標です。

本書に記載されているその他の製品名は各社の商標または登録商標です。

ソフトウェアの所有権について

本プリンタに添付のソフトウェアは著作権により保護されています。本ソフトウェアの著作権は、コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社に帰属しています。いかなる形式または方法においても、またいかなる媒体へもコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社の書面による事前の承諾なく、添付のソフトウェアの一部または全部を複製・修正・ネットワーク上などへの掲示・譲渡もしくは複写することはできません。

著作権について

本書の著作権はコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社に帰属します。書面によるコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社の承諾なく、本書の一部または全部を複写もしくはいかなる媒体への転載、いかなる言語への翻訳をすることはできません。

本書について

本書は、改良のため予告なしに変更することがあります。本書の内容に関しては、誤りや記述漏れのないよう万全を期して作成しておりますが、本書中の不備についてお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社は、本書による特定の商用などの目的に対する利用についての保証はいたしておりません。

本書の記載事項からはずれて本機を操作・運用したことによる偶然の損害、特別・重大な損害などの影響について、コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社は保証・責任を負いかねますのでご了承ください。

ソフトウェア使用許諾契約書

本パッケージにはコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社（以下、「KMBT」）より提供される、プリンタシステムの一部を構成するソフトウェア、特殊な暗号化フォーマットにデジタルコード化された機械可読アウトラインデータ（以下、「フォントプログラム」）、その他プリンティングソフトウェアと連動しコンピュータシステム上で動作するソフトウェア（以下、「ホストソフトウェア」）、そして関連する説明資料（以下、「ドキュメンテーション」）が含まれています。

本契約において「本ソフトウェア」とはプリンティングソフトウェア、フォントプログラム、ホストソフトウェアの総称で、それら全てのアップグレード版、修正版、追加版、複製物を含みます。

本ソフトウェアは以下の条件の下でお客様にご使用いただいております。

以下ご同意くださった場合に限り、本ソフトウェア及びドキュメンテーションを使用することのできる非独占的、譲渡不可のライセンスを KMBT により付与いたします。

1. お客様は、お客様の日常業務での使用目的に限り、本ソフトウェアおよび、それに伴うフォントプログラムを使用することができます。
2. 上記 1. に定義されているフォントプログラムのライセンスに加え、お客様は、フォントの重み、スタイル、文字・数字・シンボルのバージョンをプリンティングソフトウェアを使用するコンピュータにおいて再生表示することができます。
3. お客様はバックアップ用にホストソフトウェアをひとつ複製することができます。ただし、その複製物はいかなるコンピュータにおいてもインストールあるいは使用されないことを条件とします。ただし、プリンティングソフトウェアが実行されているプリンティングシステムと使用するときに限り、ホストソフトウェアを複数のコンピュータにインストールすることができます。

4. 本契約の元、お客様はライセンシーとしてのソフトウェア及びドキュメンテーションに対する権利及び所有権を第三者（以下、譲受人）に譲渡することができます。ただし、お客様が当該譲受人にソフトウェアやドキュメンテーションおよびそれらの複製物の全てを譲渡し、当該譲受人が本契約の諸条件について同意している場合に限ります。
5. お客様はソフトウェアやドキュメンテーションを変更、改作、翻訳したりすることはできません。
6. お客様は本ソフトウェアを改造、逆アセンブル、暗号解読、リバースエンジニアリング、逆コンパイルすることはできません。
7. 本ソフトウェア、ドキュメンテーション、及びそれらの複製物に対する権利および所有権その他の権利は全て KMBT 及びそのライセンサーに帰属します。
8. 商標は、商標の所有者名を明示し、容認された商標慣行に従って使用されるものとします。商標の使用は、本ソフトウェアによって生成された印刷出力の識別を目的とする場合に限られます。いかなる商標であっても、こうした使用によって当該の商標の所有権がお客様に付与されることはありません。
9. お客様は、ご自身が使用されない本ソフトウェアあるいはその複製物、または未使用の記憶媒体に収められた本ソフトウェアを貸与、リース、使用許諾、譲渡することはできません。ただし、上述の、全てのソフトウェア及びドキュメンテーションを永久的に譲渡する場合を除きます。
10. KMBT 及びそのライセンサーは、損害が生じる可能性について報告を受けていたとしても、本ソフトウェアの使用に付随または関連して生ずる間接的、懲罰的あるいは実害、利益損失、財産損失についていかなる場合においても、また第三者からのいかなるクレームに対しても一切の責任を負いません。KMBT 及びそのライセンサーは、本ソフトウェアの使用に関して、明示であるか黙示であるかを問わず、商品性または特定の用途への適合性、所有権、第３者の権利を侵害しないことへの保証を含むがこれに限定されず、すべての保証を否認します。ある国や司法機関、行政によっては付随的、間接的、あるいは実害の例外あるいは限定が認められず、お客様に上記の制限はあてはまらない場合もあります。
11. Notice to Government End Users（本規定に関して：本規定は米国政府機関のエンドユーザー以外の方には適用されません。）The Software is a “commercial item,” as that term is defined at 48 C.F.R.2.101, consisting of “commercial computer software” and “commercial computer software documentation,” as such terms are used in 48 C.F.R. 12.212. Consistent with 48 C.F.R. 12.212 and 48 C.F.R. 227.7202-1 through 227.7202-4, all U.S. Government End Users acquire the Software with only those rights set forth herein.
12. 本ソフトウェアをいかなる国においても輸出管理に関連した法規制に違反した形で輸出することはできません。

もくじ

1 Local Setup Utility（LSU）の使い方 9
Local Setup Utility（LSU）について 10
LSU の動作環境 11
LSU をご使用になる前に 12
LSU の起動 12
LSU 画面 13
LSU の操作方法 14
本機に接続する 14
本機から登録内容をダウンロードする 14
ワンタッチダイアルの登録 15
ワンタッチダイアルの編集 16
短縮ダイアルの登録 17
短縮ダイアルの編集 18
グループダイアルの登録 19
グループダイアルの編集 20
ワンタッチダイアル、短縮ダイアル、グループダイアルリストの印刷 20
設定内容をコンピュータに保存する 20
設定内容を本機に送信する 20
本機のメニューの設定を行う 21
「本体設定」タブ 21

「給紙口」タブ 23
「コピー設定 / ダイレクトプリント」タブ 24
「送信設定」タブ 25
「受信設定」タブ 26
「通信 / レポート」タブ 28
「メール設定」タブ 29
「ネットワーク設定」タブ 30
「読み取り設定」タブ 31
マシン情報の設定 32
トータルカウンタの確認 32
マシン設定リストの確認 33
LSU のアンインストール 33

2 ネットワーク設定メニューについて 35
ネットワーク設定メニュー 36
設定メニューの構成 36
ネットワーク設定メニューの表示 37
ネットワーク設定メニューの設定項目 37
IP アドレス 38
サブネットマスク 39
ゲートウェイ 40
DNS セッテイ 41

3 ネットワーク印刷 43
ネットワーク接続 44
概念図 44
接続方法 45
イーサネット接続の場合 45
DHCP を使用する場合 45
アドレスを手動設定する場合 46
ネットワーク印刷 49
BOOTP 49
DHCP 49
DNS 49
HTTP 50
Port 9100 50
SMTP 50
TCP/IP 50

4 PageScope Web Connection の使い方 51
PageScope Web Connection について 52
表示言語 52
動作環境 52
本機内蔵 Web ページの設定 53
本機の名前の設定 53
Web ブラウザの設定 53
Internet Explorer（Windows 版バージョン 6.0） 54
Netscape Navigator（バージョン 7.1） 55
PageScope Web Connection ウィンドウについて 56
操作方法 56
ステータス表示 57
ユーザモード 57
管理者モード 58
本機の設定 59
システム画面 59
システム構成（前ページ画面） 60
デバイス情報 61
プリンタの詳細 62
管理情報 66
設定の保存 68
メンテナンス 69
オンラインサポート 72
Fax/E-mail 画面 74
ワンタッチダイアル設定（上記画面） 74
短縮ダイアル設定 79
グループダイアル設定 83
ファクス設定 85
相手先リストのダウンロード / アップロード 92
ネットワーク画面 93
概要（上記画面） 93
TCP/IP 94
メール 96

1 Local Setup Utility（LSU）の使い方

Local Setup Utility（LSU）について

本機に接続されたコンピュータに Local Setup Utility（LSU）をインストールすることにより、コンピュータから以下の操作を行うことができます。

- 本機のワンタッチダイアル、短縮ダイアル、グループダイアルの登録情報をコンピュータに保存
- 本機のワンタッチダイアル、短縮ダイアル、グループダイアルの登録情報の変更
- 本機の操作パネルメニューの設定
- トータルカウンタの確認
- 本機の設定リストの確認

LSU の動作環境

LSU のインストールを行う前に、以下の動作環境を確認してください。

OS	Windows XP、Windows 2000 Professional、Windows Me、Windows 98SE
CPU	Pentium 2（400 MHz）以上の CPU
メモリ	OS が推奨するメモリ容量
ハードディスク空き容量	100MB 以上推奨
インターフェース	USB 2.0
ウェブブラウザ	Internet Explorer Ver 5.0 以降

USB ケーブルは、A タイプ（4 ピンオス）と B タイプ（4 ピンオス）のものを使用してください。また、USB ケーブルの長さが、3 m 以下のものを使用することをおすすめいたします。

LSU をご使用になる前に

LSU をご使用になる前に、本機とコンピュータを接続し、コンピュータに LSU をインストールする必要があります。

1 コンピュータと本機を接続します。

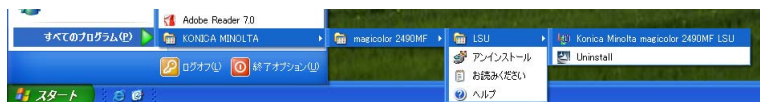
2 コンピュータにスキャナドライバとプリンタドライバをインストールします。

ドライバのインストールについては、「magicolor 2490MF インストレーションガイド」をごらんください。

3 コンピュータに LSU をインストールします。

LSU のインストールについては、「magicolor 2490MF インストレーションガイド」をごらんください。

LSU の起動

1 「スタート」メニューから「プログラム」（Windows XP：「すべてのプログラム」）－「KONICA MINOLTA」－「magicolor 2490MF」－「LSU」－「Konica Minolta magicolor 2490MF LSU」をクリックします。LSU 画面が表示されます。

LSU 画面

No.	名前	説明
1	「マシンに接続」アイコン	LSU と本機を接続します。
2	「切断」アイコン	LSU と本機の接続を切断します。
3	「アップロード」アイコン	設定ファイルを本機に送信します。
4	「ダウンロード」アイコン	本機の設定をコンピュータに送信します。
5	「開く」アイコン	設定ファイルを開きます。
6	「上書き保存」アイコン	設定ファイルを上書きします。
7	「メニュー」アイコン	メニュー画面を表示します。
8	「+」アイコン	+ をクリックすると、本機のワンタッチダイアル、短縮ダイアル、グループダイアルを表示します。

LSU の操作方法

本機に接続する

1 をクリックします。

LSU と本機を接続すると、メイン画面上に「接続状態 : オンライン」と表示されます。

「マシン」メニューの「接続」を選択しても、LSU と本機を接続できます。

LSU で操作を行っているとき、本機の操作パネルから操作できません。

本機から登録内容をダウンロードする

1 をクリックします。

「マシン」メニューの「ダウンロード」を選択しても、本機の設定をダウンロードできます。

ワンタッチダイアルの登録

1 ⊞ をクリックし、「ワンタッチダイアル」をクリックします。

2 表示されたリストから、ワンタッチダイアルに登録したい番号を選択し、ダブルクリックします。

ワンタッチダイアルには最大で 9 の宛先を登録できます。

3 ワンタッチダイアル登録画面で、必要な項目を入力します。

入力できる文字は半角カタカナ、半角英数字のみです。

4 ［OK］ボタンをクリックします。

ワンタッチダイアルの登録が完了します。

ワンタッチダイアルの編集

1 + をクリックし、「ワンタッチダイアル」をクリックします。

2 表示されたリストから、編集したいワンタッチダイアル番号を選択し、ダブルクリックします。

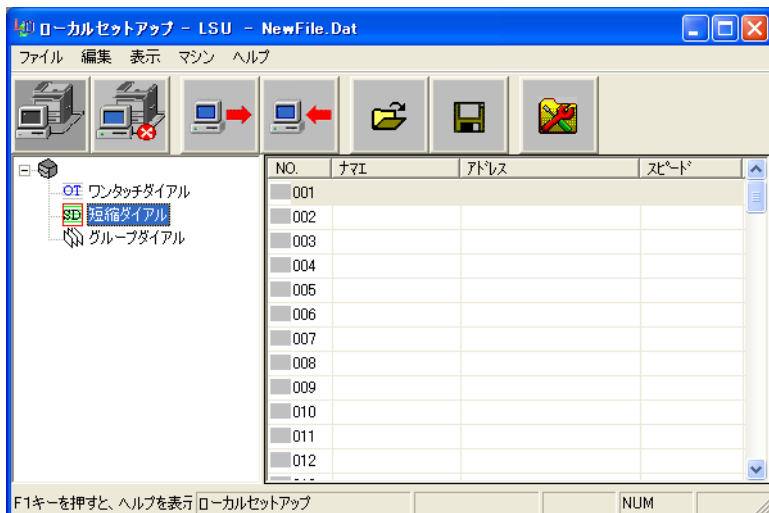
すでに登録されているワンタッチダイアルを選択し、登録内容を変更できます。

登録内容を編集するときに、「編集」メニューから「切り取り」、「コピー」、「貼り付け」、「削除」を選択できます。

短縮ダイアルの登録

1 [+] をクリックし、「短縮ダイアル」をクリックします。

2 表示されたリストから、短縮ダイアルに登録したい番号を選択し、ダブルクリックします。

短縮ダイアルには最大で 100 の宛先を登録できます。

3 短縮ダイアル登録画面で、必要な項目を入力します。

入力できる文字は半角カタカナ、半角英数字のみです。

4 ［OK］ボタンをクリックします。

短縮ダイアルの登録が完了します。

短縮ダイアルの編集

1 [+]をクリックし、「短縮ダイアル」をクリックします。

2 表示されたリストから、編集したい短縮ダイアル番号を選択し、ダブルクリックします。

すでに登録されている短縮ダイアルを選択し、登録内容を変更できます。

登録内容を編集するときに、「編集」メニューから「切り取り」、「コピー」、「貼り付け」、「削除」を選択できます。

グループダイアルの登録

ワンタッチダイアルや短縮ダイアルを登録してから、グループダイアルを登録してください。

1 [+] をクリックし、「グループダイアル」をクリックします。

2 表示されたリストから、グループダイアルに登録したい番号を選択し、ダブルクリックします。

グループダイアルには最大で 9 の宛先を登録できます。

3 グループダイアル登録画面で、グループ登録したいワンタッチダイアルや短縮ダイアル番号を選択し、>> または << をクリックします。

4 グループ名を入力します。

5 [OK] ボタンをクリックします。

グループダイアルの登録が完了します。

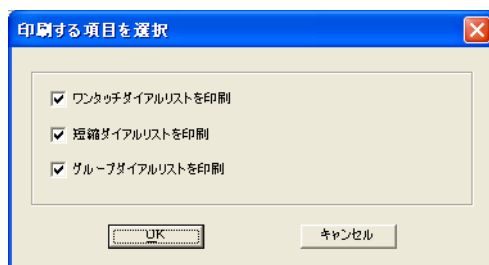
グループダイアルの編集

1 グループダイアルリストを表示し、編集したいグループダイアル番号をダブルクリックします。

すでに登録されているグループダイアルを選択し、登録内容を変更できます。

ワンタッチダイアル、短縮ダイアル、グループダイアルリストの印刷

1 「ファイル」メニューで、「印刷」をクリックします。

以下の画面が表示されます。

2 印刷したい項目のチェックボックスを選択し、[OK] ボタンをクリックします。

設定内容をコンピュータに保存する

1 をクリックします。

「ファイル」メニューの「上書き保存」、「名前を付けて保存・・・」をクリックしても、コンピュータに設定内容を保存できます。

2 保存先を指定し、ファイル名を入力します。

3 「保存」ボタンをクリックします。

設定内容を本機に送信する

1 をクリックします。

「マシン」メニューの「アップロード」を選択しても、本機に設定内容をアップロードできます。

本機のメニューの設定を行う

本機の操作パネルから行う設定を、LSU のメニュー画面から設定できます。

1 をクリックします。

メニュー画面が表示されます。

「マシン」メニューの「メニュー」を選択しても、メニュー画面を開くことができます。

LSU で操作を行っているとき、本機の操作パネルから操作できません。

LSU のメニュー画面の詳しい設定内容は、「magicolor 2490MF プリンタ / コピー / スキャナ ユーザーズガイド」および「magicolor 2490MF ファクスユーザーズガイド」の操作パネルの設定メニューについての説明を参照してください。

「本体設定」タブ

項目	説明
オートリセット	本機を一定時間操作しない場合に、全ての設定をリセットするまでの時間を設定します。
スリープ時間	本機を一定時間操作しない場合に、節電モードに移行するまでの時間を設定します。
日付の形式	日付の形式を設定します。

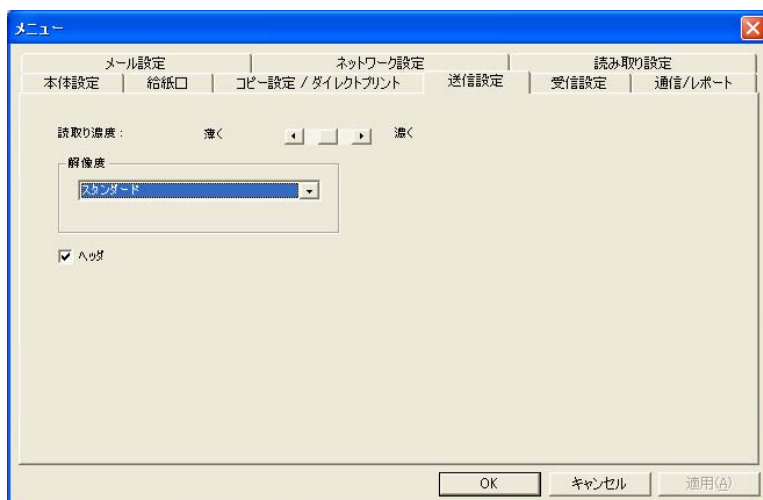
項目	説明
LCD コントラスト	操作パネルの明るさを設定します。
言語選択	操作パネルの表示言語を設定します。
ファクス PTT 設定	本機を設置している国が表示されます。
初期モード	電源オンした時やオートリセットした時の、本機のモードを設定します。
ランプオフ時間	何も操作が行われなかった場合に、スキャナユニットのランプをオフにするまでの時間を設定します。 「モード 1」に設定した場合は、本機が節電モードに移行するとランプがオフになります。 「モード 2」に設定した場合は、本機が節電モードに移行した 10 分後にランプがオフになります。
固定倍率変更	ズーム倍率のプリセットで使用する単位系を、インチまたはミリメートルのいずれかに設定します。
ブザー音量	キータッチ音やエラー発生時の警告音の音量を設定します。
トナーなし停止	トナーが無くなった時に、印刷、コピー、ファクスを中止するかどうか設定します。
自動継続	印刷中に用紙サイズエラーが起こった場合、そのまま印刷を継続するかどうか設定します。
階調補正	画像階調補正を行うかどうか設定します。

「給紙口」タブ

項目	説明
トレイ 1 用紙	トレイ 1 の用紙の種類と用紙サイズを設定します。
トレイ 2 用紙	トレイ 2 の用紙サイズを設定します。

「コピー設定 / ダイレクトプリント」タブ

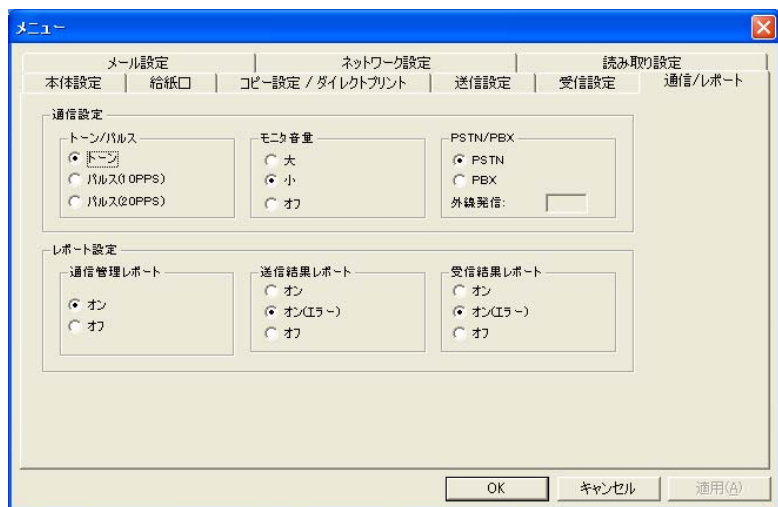
項目	説明
優先用紙	通常使用する給紙トレイを設定します。
モード	コピーする文書の種類を設定します。
濃度レベル（オート）	下地色の濃度を設定します。
濃度レベル（マニュアル）	コピー濃度を設定します。
部単位印刷	部単位印刷を行うかどうか設定します。
ダイレクトプリント	ダイレクトプリント時の用紙、品質設定を行います。
画質	印刷の解像度を設定します。

「送信設定」タブ

項目	説明
読み取り濃度	スキャン濃度を設定します。
解像度	スキャン解像度を設定します。
ヘッダ	送信する文書に本機の発信元情報（送信日時、送信者名、送信者ファクス番号、セッション番号、ページ番号）を印字するかどうか設定します。

「受信設定」タブ

「トレイ選択」ボタン

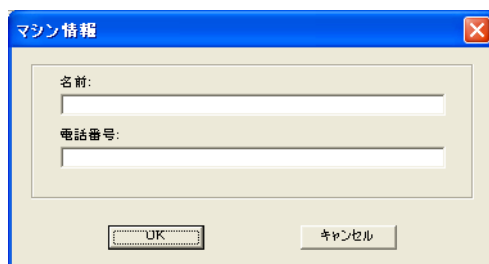
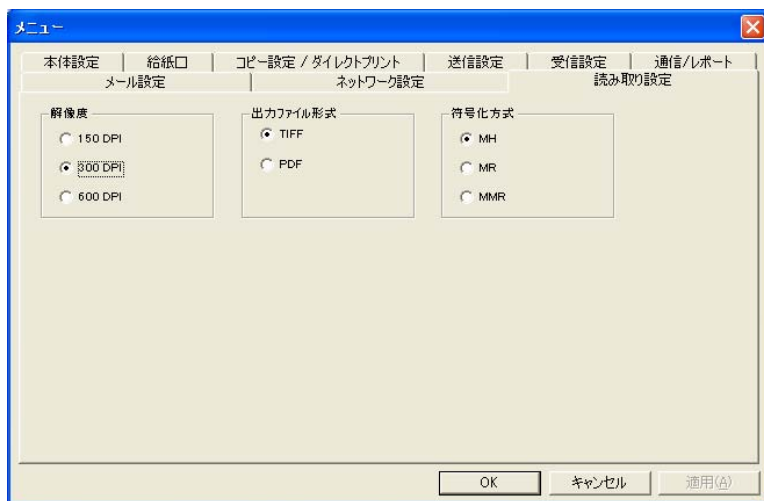
項目	説明
メモリ受信モード	機密文書の受信のため、メモリ受信するかしないかを設定します。メモリ受信モードをオンにすると、受信文書はメモリに蓄積され、指定した時間に出力されます。メモリ受信モードを設定するときに、パスワードの設定もできます。
縮小受信	本機の印刷用紙よりも長い文書を受信した場合に、縮小するか（オン）、分割するか（オフ）、破棄するか（切り取り）を選択します。
受信プリントモード	受信した文書を、受信を終えてから印刷するか（メモリ受信）、受信と同時に印刷するか（プリント受信）設定します。
受信モード	自動で受信するか、手動で受信するか設定します。
呼び出し回数	ファクス受信開始までの呼び出し音の回数を設定します。
フッター	受信した文書に受信情報（受信日時、相手先ファクス番号など）を印字するかどうか設定します。
トレイ選択	受信した文書を印刷する際の給紙トレイを選択します。

「通信 / レポート」タブ

項目	説明
トーン / パルス	お使いの電話回線のダイアル方法を設定します。
モニタ音量	回線モニタ音の音量を選択します。
PSTN/PBX	「PSTN」または「PBX」は、ご利用の環境に合わせて選択してください。 「PSTN」は、ご利用の環境に電話交換機などがない場合に選択します。 「PBX」は、ご利用の環境に電話交換機などがあり、内線電話システムなどを用いている場合に選択します。
通信管理レポート	通信管理レポートを印刷するかどうか設定します。オンに設定すると、通信 60 件ごとに印刷されます。通信管理レポートで送受信の結果を確認できます。
送信結果レポート	送信後に送信結果レポートを印刷するか、送信エラー時のみ印刷するか、印刷しないか設定します。
受信結果レポート	受信後に受信結果レポートを印刷するか、受信エラー時のみ印刷するか、印刷しないか設定します。

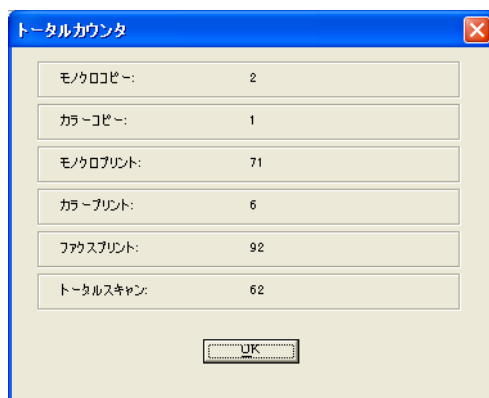
「メール設定」タブ

項目	説明
送信者名	メールの送信者名を設定します。
メールアドレス	メール送信者のメールアドレスを設定します。
SMTP サーバアドレス	SMTP サーバの IP アドレスまたはホスト名を設定します。
SMTP ポート番号	SMTP サーバと通信時に使用するポート番号を設定します。
SMTP タイムアウト	SMTP サーバの接続タイムアウトを設定します。
初期タイトル	メッセージの件名を設定します。
テキスト挿入	メールの本文にあらかじめ指定されたテキストを入れるかどうか設定します。

「ネットワーク設定」タブ

項目	説明
自動取得 / 固定	本機の IP アドレスを自動で取得するか、手動で設定するか選択します。
IP アドレス	自動取得 / 固定で固定を選択した場合、本機の IP アドレスを設定します。
サブネットマスク	自動取得 / 固定で固定を選択した場合、本機のサブネットマスクを設定します。
ゲートウェイ	自動取得 / 固定で固定を選択した場合、本機のゲートウェイを設定します。
DNS 設定	DNS サーバを有効にするかどうか設定します。有効に設定した場合、DNS サーバの IP アドレスを指定します。

「読み取り設定」タブ

項目	説明
解像度	スキャン解像度を設定します。
出力ファイル形式	スキャンした文書の出力ファイル形式を設定します。
符号化方式	スキャンした文書の符号化方式を設定します。

マシン情報の設定

1 「マシン」メニューより、「プロパティ」をクリックします。
マシン情報画面が表示されます。

2 本機の名前と電話番号を設定します。

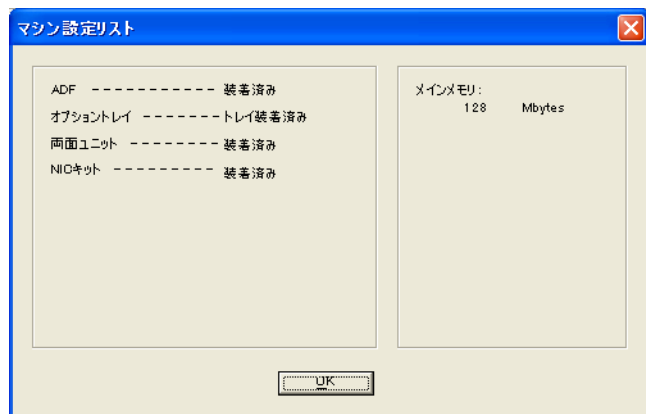
ここで設定した項目は、ファクス送信時のヘッダに表示されます。

トータルカウンタの確認

1 「マシン」メニューより、「トータルカウンタ」をクリックします。
トータルカウンタ画面が表示されます。

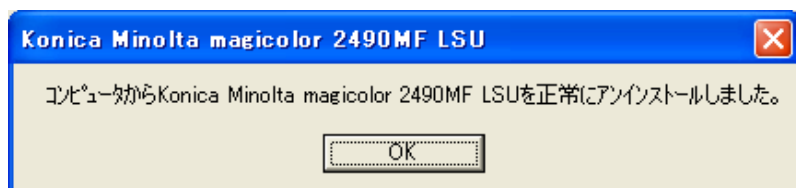
マシン設定リストの確認

1 「マシン」メニューより、「構成」をクリックします。

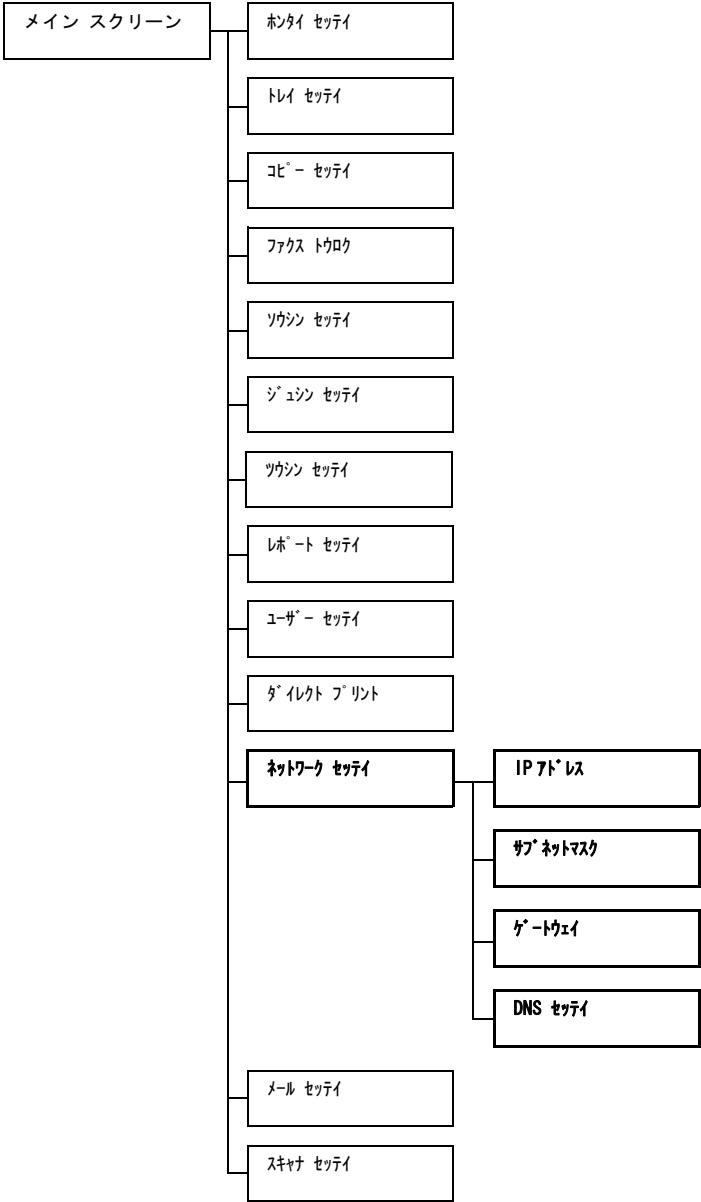
マシン設定リスト画面が表示されます。

LSU のアンインストール

1 「スタート」メニューから「プログラム」（Windows XP：「すべてのプログラム」）－「KONICA MINOLTA」－「magicolor 2490MF」－「LSU」－「Uninstall」をクリックします。

2 画面の指示に従って操作します。

3 以下の画面が表示されればアンインストールの完了です。

ネットワーク設定メニューについて

ネットワーク設定メニュー

設定メニューの構成

ネットワーク設定メニューの表示

本機の操作パネルで以下のキー操作を行い、本機のネットワークメニューの設定項目を表示します。このメニューでは、設定可能なネットワークの項目をすべて表示できます。

押すキー	ディスプレイ（このように表示されるまで）
	メイン スクリーン
ﾒﾆｭｰ 選択 ↵	ﾎﾝﾀｲ ｾｯﾃｲ
▲ ×3	ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ
ﾒﾆｭｰ 選択 ↵	

ネットワーク設定メニューの設定項目

本機がネットワーク接続されている場合は、以下の項目を設定する必要があります。各設定項目の詳細については、ネットワーク管理者に相談してください。

手動で IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定する場合は、「ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ － IP ｱﾄﾞﾚｽ」メニューで「ｺﾃｲ」を選択してください。

IP アドレスを設定する際に、クラス D（224.0.0.0 ～ 239.255.255.255）またはクラス E（240.0.0.0 ～ 255.255.255.255）の IP アドレスは設定しないでください。また、IP アドレスの下 3 桁に「255」を使用することはできません。

IP アドレス

目的	本機のネットワーク上の IP アドレスを設定します。
設定値	ｼﾞﾄﾞｳｼｭﾄｸ / ｺﾃｲ
初期値	ｼﾞﾄﾞｳｼｭﾄｸ
範囲	（「IP ｱﾄﾞﾚｽ」が「ｺﾃｲ」に選択されている場合） 各 3 桁の数値：0 ～ 255 テンキーを押して数値を入力し、左 / 右キーを押して 3 桁の数値 4 つの間を移動させます。
備考	■「.001」のような入力はできません。「.1」として左 / 右キーで移動させます。 ■ キャンセル /C キーは、削除に使用します。IP アドレスメニューをキャンセルするには、1 秒間以上キャンセル /C キーを長押しして、全ての設定をクリアした後に、再度キャンセル /C キーを押してください。 ■ 設定を変更した後に、必ず本機を再起動してください。

サブネットマスク

目的	ネットワークのサブネットマスク値を設定します。サブネットマスクを使用して、本機の利用可能な範囲を制限することができます（例えば、部署ごとに範囲を設定できます）。
範囲	(｢IP ｱﾄﾞﾚｽ｣ が「ｺﾃｲ」に選択されている場合） 各 3 桁の数値：0 ～ 255 テンキーを押して数値を入力し、左 / 右キーを押して 3 桁の数値 4 つの間を移動させます。
備考	■「.001」のような入力はできません。「.1」として左 / 右キーで移動させます。 ■ キャンセル /C キーは、削除に使用します。サブネットマスクメニューをキャンセルするには、1 秒間以上キャンセル /C キーを長押しして、全ての設定をクリアした後に、再度キャンセル /C キーを押してください。 ■ 設定を変更した後に、必ず本機を再起動してください。

｢IP ｱﾄﾞﾚｽ｣ が「ｼﾞﾄﾞｳｼｭﾄｸ」に設定されている場合、このメニューは設定できません。

ゲートウェイ

目的	ネットワーク上にルータ / ゲートウェイがあり、サブネットを越えた先のネットワーク上のユーザからも本機を利用できるようにする場合、ルータ / ゲートウェイのアドレスを設定できます。
範囲	(「IP ｱﾄﾞﾚｽ」が「ｺﾃｲ」に選択されている場合) 各 3 桁の数値：0 ～ 255 テンキーを押して数値を入力し、左 / 右キーを押して 3 桁の数値 4 つの間を移動させます。
備考	■「.001」のような入力はできません。「.1」として左 / 右キーで移動させます。 ■ キャンセル /C キーは、削除に使用します。ゲートウェイメニューをキャンセルするには、1 秒間以上キャンセル /C キーを長押しして、全ての設定をクリアした後に、再度キャンセル /C キーを押してください。 ■ 設定を変更した後に、必ず本機を再起動してください。

「IP ｱﾄﾞﾚｽ」が「ｼﾞﾄﾞｳｼｭﾄｸ」に設定されている場合、このメニューは設定できません。

DNS セッテイ

目的	DNS サーバ設定を有効にするかどうか設定します。 DNS サーバ設定を有効にすれば、スキャンしたデータをメールで送信する時に、SMTP サーバの IP アドレスに代えてホスト名を指定することができます。 「ｷｮｶ」を選択した場合、DNS サーバの IP アドレスを指定します。 「ｷﾝｼ」を選択した場合、DNS サーバを参照しません。
設定値	ｷﾝｼ / ｷｮｶ
初期値	ｷﾝｼ
範囲	(「DNS ｾｯﾃｲ」が「ｷｮｶ」に選択されている場合) 各 3 桁の数値：0 ～ 255 テンキーを押して数値を入力し、左 / 右キーを押して 3 桁の数値 4 つの間を移動させます。
備考	■「.001」のような入力はできません。「.1」として左 / 右キーで移動させます。 ■ キャンセル /C キーは、削除に使用します。DNS 設定メニューをキャンセルするには、1 秒間以上キャンセル /C キーを長押しして、全ての設定をクリアした後に、再度キャンセル /C キーを押してください。 ■ 設定を変更した後に、必ず本機を再起動してください。

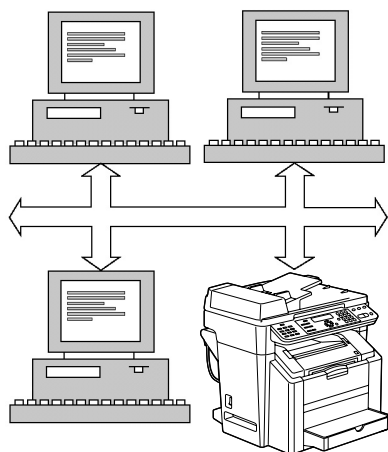
スキャンしたデータをメールで送信する場合などで、SMTP サーバの IP アドレスに代えてホスト名を指定する時は、必ず「DNS ｾｯﾃｲ」を「ｷｮｶ」に設定した後に、DNS サーバの IP アドレスを指定してください。

3 ネットワーク印刷

ネットワーク接続

概念図

本機を TCP/IP ネットワークに接続するには、内部ネットワークアドレスを本機に設定しておく必要があります。

ネットワーク環境によっては、サブネットマスク／ゲートウェイ（ルータ）アドレスも入力する必要があります。

接続方法

イーサネット接続の場合

標準イーサネットインターフェースは RJ45 コネクタで、伝送速度が 10 ～ 100 メガビット／秒（Mbit/s）です。

本機をイーサネットネットワークに接続するときは、IP（Internet Protocol）アドレスの設定方法によって、操作手順が異なります。本機の工場出荷時には、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイが自動取得（DHCP、BOOTP）に設定されています。

- IP アドレス：TCP/IP ネットワーク上で各デバイスを識別する固有の値
- サブネットマスク：IP アドレスが属するサブネットを判断するために使用されるフィルタ
- ゲートウェイ：サブネットを越えて通信する場合に最初に経由する、ネットワーク上のノード（機器）

ネットワーク上にある各コンピュータと本機の IP アドレスは固有のアドレスでなければならないため、通常本機の初期設定のアドレスを変更して、そのネットワークや周りのネットワーク上にある他の機器の IP アドレスとコンフリクト（競合）しないようにする必要があります。2 種類の方法のいずれかでその変更を行うことができます。それぞれの方法について、以下に詳しく説明します。

- DHCP を使用する場合
- アドレスを手動設定する場合

DHCP を使用する場合

お使いのネットワークで DHCP（Dynamic Host Configuration Protocol）を使用している場合は、本機の電源をオンにすると、DHCP サーバによって IP アドレスが自動的に割り当てられます。（DHCP の説明については、「ネットワーク印刷」（p.49）を参照してください。）

本機の IP アドレスが自動的に設定されない場合は、［表示切替］キーを押して「ﾚﾎﾟｰﾄ - ﾌﾟﾘﾝﾀ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ」からプリンタ設定リストを印刷し、DHCP が有効になっているか確認してください。DHCP が有効になっていない場合は、「ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ - IP ｱﾄﾞﾚｽ」メニューで「ｼﾞﾄﾞｳｼｭﾄｸ」を選択してください。

1 本機をネットワークに接続します。

   イーサネットケーブルのコネクタ（RJ45）を、本機のインターフェースパネルのイーサネットポートに差し込んで、本機をネットワークに接続します。

2 コンピュータと本機の電源をオンにします。

3 本機のメッセージ画面が初期化されたら、プリンタドライバをインストールします。

アドレスを手動設定する場合

以下の方法で、本機の IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを手動で設定変更することができます。(詳しくは、第 2 章 " ネットワーク設定メニューについて " を参照してください。)

IP アドレスを変更した場合は、あらたにポートを追加するか、プリンタドライバを再インストールしてください。

ご注意

本機の IP アドレスを変更する場合は、必ずネットワーク管理者に連絡してください。

1 コンピュータと本機の電源をオンにします。

2 本機のメッセージ画面が初期化されたら、IP アドレスの設定を行います。

押すキー	ディスプレイ(このように表示されるまで)
	メイン スクリーン
ﾒﾆｭｰ 選択 ↵	ﾎﾝﾀｲ ｾｯﾃｲ ? OK= ｾﾝﾀｸ / ﾏﾀﾊ 1-9
▲ ×3	ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ ? OK= ｾﾝﾀｸ / ﾏﾀﾊ 1-4
ﾒﾆｭｰ 選択 ↵	1 IP ｱﾄﾞﾚｽ ? OK= ｾﾝﾀｸ
ﾒﾆｭｰ 選択 ↵	*ｼﾞﾄﾞｳ ｼｭﾄｸ ｺﾃｲ <, > & ｾﾝﾀｸ
▶	ｼﾞﾄﾞｳ ｼｭﾄｸ *ｺﾃｲ <, > & ｾﾝﾀｸ
ﾒﾆｭｰ 選択 ↵	ADDR= . . . OK= ｾﾝﾀｸ

- テンキーを押して数値を入力し､左 / 右キーを押して 1 ～ 3 桁の数値 4 つの間を移動させます。
- 「.001」のような入力はできません。「.1」として左 / 右キーで移動させます。
- キャンセル /C キーは、削除に使用します。IP アドレスメニューをキャンセルするには、1 秒間以上キャンセル /C キーを長押しして、全ての設定をクリアした後に、再度キャンセル /C キーを押してください。

押すキー	ディスプレイ（このように表示されるまで）
ﾒﾆｭｰ 選択 ↵	メイン スクリーン

3 サブネットマスクとゲートウェイを設定しない場合は、手順 5 にすすんでください。

サブネットマスクを設定せずにゲートウェイを設定する場合は、手順 4 にすすんでください。

サブネットマスクを設定する場合は、以下の操作を行います。

押すキー	ディスプレイ（このように表示されるまで）
	メイン スクリーン
ﾒﾆｭｰ 選択 ↵	ﾎﾝﾀｲ ｾｯﾃｲ ? OK= ｾﾝﾀｸ / ﾏﾀﾊ 1-9
▲ ×3	ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ ? OK= ｾﾝﾀｸ / ﾏﾀﾊ 1-4
ﾒﾆｭｰ 選択 ↵	1 IP ｱﾄﾞﾚｽ ? OK= ｾﾝﾀｸ
▼	2 ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ ? OK= ｾﾝﾀｸ
ﾒﾆｭｰ 選択 ↵	SUB= . . . OK= ｾﾝﾀｸ
■ テンキーを押して数値を入力し､左 / 右キーを押して 1 ～ 3 桁の数値 4 つの間を移動させます。 ■「.001」のような入力はできません。「.1」として左 / 右キーで移動させます。 ■ キャンセル /C キーは、削除に使用します。サブネットマスクメニューをキャンセルするには、1 秒間以上キャンセル /C キーを長押しして、全ての設定をクリアした後に、再度キャンセル /C キーを押してください。	
ﾒﾆｭｰ 選択 ↵	メイン スクリーン

4 ゲートウェイを設定しない場合は、手順 5 にすすんでください。
ゲートウェイを設定する場合は、以下の操作を行います。

押すキー	ディスプレイ（このように表示されるまで）
	メイン スクリーン
メニュー 選択 ↵	ﾎﾝﾀｲ ｾｯﾃｲ ? OK= ｾﾝﾀｸ / ﾏﾀﾊ 1-9
▲ ×3	ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ ? OK= ｾﾝﾀｸ / ﾏﾀﾊ 1-4
メニュー 選択 ↵	1 IP ｱﾄﾞﾚｽ ? OK= ｾﾝﾀｸ
▼ ×2	3 ｹﾞｰﾄｳｪｲ ? OK= ｾﾝﾀｸ
メニュー 選択 ↵	ADDR= . . . OK= ｾﾝﾀｸ
■ テンキーを押して数値を入力し､左 / 右キーを押して 1 ～ 3 桁の数値 4 つの間を移動させます。 ■「.001」のような入力はできません。「.1」として左 / 右キーで移動させます。 ■ キャンセル /C キーは、削除に使用します。ゲートウェイメニューをキャンセルするには、1 秒間以上キャンセル /C キーを長押しして、全ての設定をクリアした後に、再度キャンセル /C キーを押してください。	
メニュー 選択 ↵	メイン スクリーン

5 本機を再起動します。

6 ［表示切替］キーを押して「ﾚﾎﾟｰﾄ - ﾌﾟﾘﾝﾀ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ」からプリンタ設定リストを印刷し、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイが正しく設定されているか確認します。

7 本機のメッセージ画面が初期化されたら、プリンタドライバをインストールします。

ネットワーク印刷

ここでは、ネットワーク印刷に関する用語を説明します。

- BOOTP
- DHCP
- DNS
- HTTP
- Port 9100
- SMTP
- TCP/IP

本章では、これらのネットワーク印刷に関する用語について説明します。

BOOTP

BOOTP（Bootstrap Protocol）は、ディスクレスクライアントが、自己の IP アドレス、ネットワーク上の BOOTP サーバの IP アドレス、起動するためにメモリにロードするファイルを取得できるようにするインターネットプロトコルです。BOOTP により、クライアントは、ハードディスクドライブやフロッピーディスクドライブがなくても起動できるようになります。

DHCP

DHCP（Dynamic Host Configuration Protocol）は、動的 IP アドレスをネットワーク上のデバイスに割り当てるプロトコルです。動的 IP アドレスを使用するため、デバイスはネットワークに接続するたびに異なる IP アドレスを取得することもあります。システムによっては、デバイスがネットワークに接続され続けていても IP アドレスが途中で変わることもあります。また、DHCP は固定 IP アドレスと動的 IP アドレスの両方が存在する環境にも対応しています。動的アドレスを使用すると、ソフトウェアが IP アドレスの情報を把握するため、ネットワーク管理者が IP アドレスの管理を行うよりも、ネットワーク管理が簡単になります。例えば、固有の IP アドレスを手動で割り当てる手間をかけずに、新しいデバイスをネットワークに追加することができます。

DNS

Domain Name System の略。ネットワーク環境において、ホスト名から対応する IP アドレスを取得できるようにするシステムのことです。これによりユーザーは、憶えにくく、分かりにくい IP アドレスではなく、ホストの名前を指定してネットワーク上の他のコンピュータにアクセスできるようになります。

HTTP

HTTP（HyperText Transfer Protocol）は、ワールドワイドウェブ（WWW）で使用されている基礎となるプロトコルです。HTTP では、メッセージの書式、送信方法や、各種コマンドに対する Web サーバとブラウザの動作が規定されています。例えば、ブラウザで URL を入力すると、実際には、要求した Web ページの取得と送信を指示する HTTP コマンドがその Web サーバに送られます。

Port 9100

ネットワーク経由で印刷をする場合、TCP/IP の port 番号 9100 を利用して raw データを送信することができます。

SMTP

SMTP （Simple Mail Transfer Protocol ）は、電子メールをやりとりするためのプロトコルです。もともとはサーバ同士でメールをやり取りするために使われていましたが、現在は POP を用いた電子メールクライアントソフトウェアがサーバーに対してメールを送信する際にも利用されています。

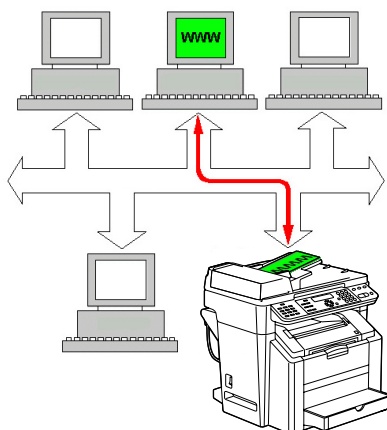
TCP/IP

ほとんどのネットワークでは、TCP（Transmission Control Protocol）を、下位レベルのプロトコルである IP（Internet Protocol）と組み合わせて使用します。TCP は 2 つのホストシステムの仮想接続を行い、システム間のデータの配信を保証します。そのとき IP はそれら 2 つのホストシステム間で送信されるデータの形式とアドレス指定方法を規定します。

PageScope Web Connectionの使い方

PageScope Web Connection について

PageScope Web Connection は、本機に内蔵されている HTTP（Hyper-Text Transfer Protocol）ベースの Web ページで、Web ブラウザを使用してアクセスすることができます。

PageScope Web Connection を使用すると、本機のステータス（状況）や、本機で頻繁に使用する設定内容をすぐに確認することができます。どなたでも Web ブラウザを使用してネットワーク上の本機にアクセスすることができます。また、パスワードを正しく入力すれば、そのコンピュータ上で本機の設定を変更することができます。

管理者からパスワードを知らされていないユーザは、設定内容を確認できますが、設定内容を変更できません。

表示言語

PageScope Web Connection 上で表示される言語は、PageScope Web Connection でのみ設定できます。表示言語の設定の詳細については、「管理情報」（p.66）を参照してください。

動作環境

PageScope Web Connection を使用するには、以下の環境が必要です。

- Windows Server 2003/XP/2000/Me/98SE/NT4.0
- Microsoft Internet Explorer バージョン 6.0 以降
  Netscape Navigator バージョン 7.1 以降

  インターネットへ接続する必要はありません。
- お使いのコンピュータに TCP/IP 接続ソフトウェアがインストールされていること（PageScope Web Connection で使用されます）
- お使いのコンピュータと本機の両方がネットワークに接続されていること

  ローカル接続（USB 接続）の場合は、PageScope Web Connection にアクセスできません。

本機内蔵 Web ページの設定

本機内蔵 Web ページをネットワーク上で動作させるためには、以下の 2 つの設定が必要です。

■ 本機の名前とアドレスを設定します。

■ Web ブラウザ上で「プロキシなし」の設定を行います。

本機の名前の設定

本機内蔵 Web ページには、以下の 2 種類の方法でアクセスできます。

ネットワークが WINS をサポートしている場合は、WINS 経由で本機の名前を指定することもできます。

■ 本機に割り当てられた名前を使用する

本機の名前はコンピュータ内の IP ホストテーブル（ファイル名は “hosts”）で設定されており、通常システム管理者によって割り当てられます（例 : magicolor 2490MF）。IP アドレスよりも本機の名前を使用する方が扱いやすい場合もあります。

コンピュータ内のホストテーブルファイルの場所

- Windows Server 2003/XP　¥windows¥system32¥drivers¥etc¥hosts
- Windows Me/98SE　¥windows¥hosts
- Windows 2000/NT4.0　¥winnt¥system32¥drivers¥etc¥hosts

■ 本機の IP アドレスを使用する

IP アドレスは固有の番号であるため、特にネットワーク上で多くのプリンタが動作している場合は、入力する値として識別しやすい場合があります。本機の IP アドレスは、プリンタ設定リスト（ﾚﾎﾟｰﾄ - ﾌﾟﾘﾝﾀ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ）に記載されています。

Web ブラウザの設定

プリンタはイントラネット上にあり、ネットワークのファイアウォールを越えてはアクセスできないため、お使いの Web ブラウザで正しく設定を行う必要があります。Web ブラウザの設定画面の「プロキシなし」のリストに本機の名前または IP アドレスを追加する必要があります。

この操作は一度だけ行えば、それ以降は設定の必要ありません。

以下に記載しているサンプル画面は、ソフトウェアのバージョンや使用している OS によって異なる場合があります。

ここでの例では、本機の IP アドレスの部分を「xxx.xxx.xxx.xxx」と表しています。必ず上位桁の 0 を入れずに IP アドレスを入力してください。例えば、192.168.001.002 の場合は 192.168.1.2 として入力します。

Internet Explorer（Windows 版バージョン 6.0）

1 Internet Explorer を起動します。

2 「ツール」メニューから「インターネット オプション」を選択します。

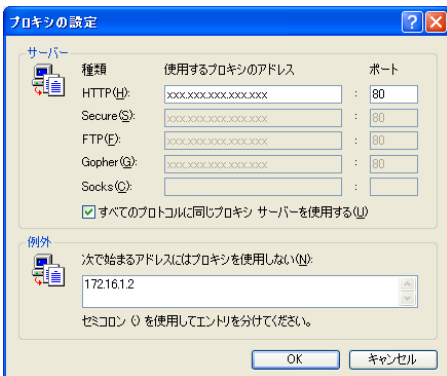
3 画面の「接続」タブをクリックします。

4 ［LAN の設定］ボタンをクリックして、ローカル エリア ネットワーク（LAN）の設定画面を表示します。

5 プロキシ サーバー内の［詳細設定］ボタンをクリックして、プロキシの設定画面を表示します。

6 必要に応じて「例外」テキストボックスに本機の名前または IP アドレスを入力します。

7 ［OK］を 3 回クリックして、Web ブラウザのメインウィンドウに戻ります。

8 URL 入力ボックスに本機の IP アドレスを入力して、本機の Web ページにアクセスします。

Netscape Navigator（バージョン 7.1）

1 Netscape Navigator を起動します。

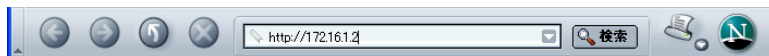
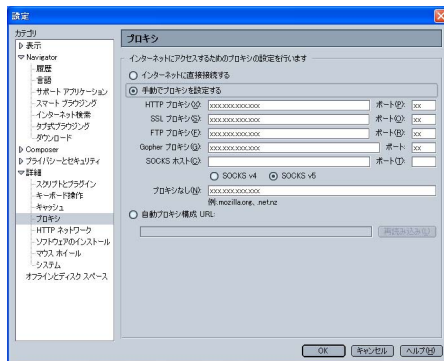
2 「編集」メニューから「設定」を選択します。

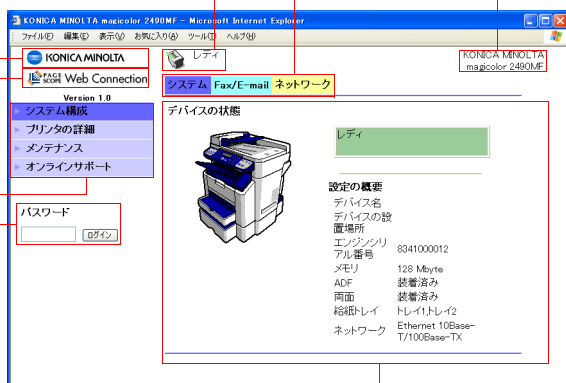
3 画面の左側の欄から「詳細／プロキシ」ディレクトリを選択します。

4 「手動でプロキシを設定する」を選択します。

5 「プロキシなし」テキストボックスに、最後のエントリの後にコンマを入力してから、本機の名前または IP アドレスを入力します。

6 ［OK］をクリックして、Web ブラウザのメインウィンドウに戻ります。

7 URL 入力ボックスに本機の名前または IP アドレスを入力して、本機の Web ページにアクセスします。

PageScope Web Connection ウィンドウについて

以下の画面図では、PageScope Web Connection ウィンドウ内をナビゲーションエリアと設定エリアに分けて説明しています。

操作方法

メインタブとサブメニューを選択すると、選択した設定項目が設定エリアに表示されます。

現在の設定を変更する場合は、現在設定されている値をクリックし、項目の選択や新しい値の入力を行います。

設定変更の適用、保存を行うためには、管理者モードでログインする必要があります。（「管理者モード」（p.58）を参照してください。）

ステータス表示

本機の現在の状態（ステータス）は、PageScope Web Connection ウィンドウの上部に常に表示されます。以下のアイコンによって、ステータスの種類を表します。

アイコン	ステータス	説明	例
	レディ	本機がオンライン状態で、印刷可能状態または印刷中です。	レディ 印刷中
	注意	注意が必要ですが、印刷は続行可能です。	ウォームアップ中
	エラー	次に印刷を行う前に注意が必要です。	用紙がありません 前カバーがあいています
	トラブル	本機を再起動する必要があります。再起動してもエラーが消えない場合は、修理が必要です。	マシントラブル

ユーザモード

PageScope Web Connection を表示すると、自動的にユーザモードの状態になっています。ユーザモードでは設定内容を確認できますが、設定の変更はできません。

管理者モード

PageScope Web Connection 上で設定を変更する場合は、まず管理者モードに入る必要があります。

1 「パスワード」ボックスにパスワードを入力します。

パスワードの初期設定は「MagiMFP」ですが、管理者モードに入り、システム ー 管理情報画面でこのパスワードを変更することができます。

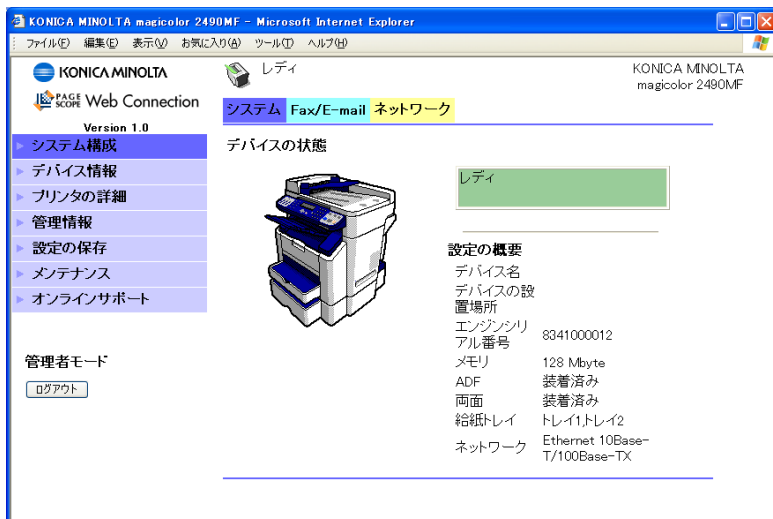
2 ［ログイン］ボタンをクリックします。

間違ったパスワードを入力すると、無効なパスワード画面が表示されます。正しいパスワードを再入力してください。

本機の設定

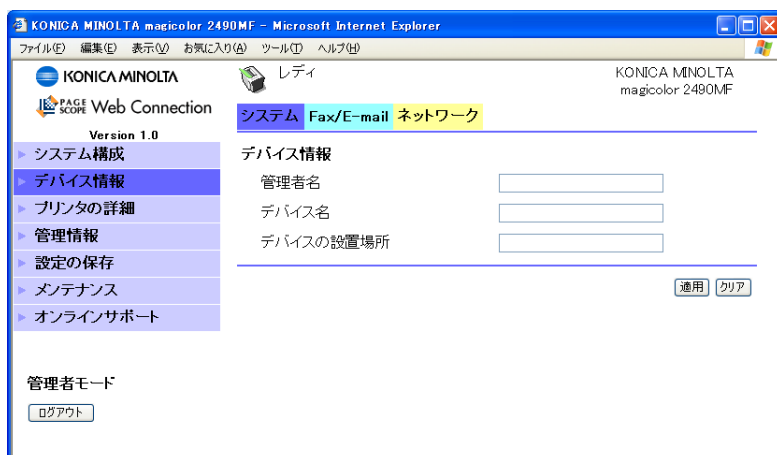
PageScope Web Connection を使用して設定変更を行うためには、まず管理者モードに入る必要があります。管理者モードにログインする方法については、「管理者モード」（p.58）を参照してください。

システム画面

システム画面では、ユーザ設定と本機に関する設定を行うことができます。

システム構成（前ページ画面）

システム －システム構成画面では、以下の項目を表示します。

項目	説明
デバイス名	本機の名前が表示されます。
デバイスの設置場所	本機の設置場所が表示されます。
エンジンシリアル番号	本機のエンジンシリアル番号が表示されます。
メモリ	本機に装着されているメモリの量が表示されます。
ADF	ADF が装着されているかどうか表示されます。
両面	オプションの両面ユニットが装着されているかどうか表示されます。
給紙トレイ	オプションの給紙トレイが装着されているかどうか表示されます。
ネットワーク	本機に装着されているネットワークインターフェースの種類が表示されます。（イーサネット 10Base-T/100Base-TX）
［ログアウト］ボタン	管理者モードからログアウトして、ユーザモードに戻ります。

デバイス情報

システム － デバイス情報画面では、以下の項目を設定できます。

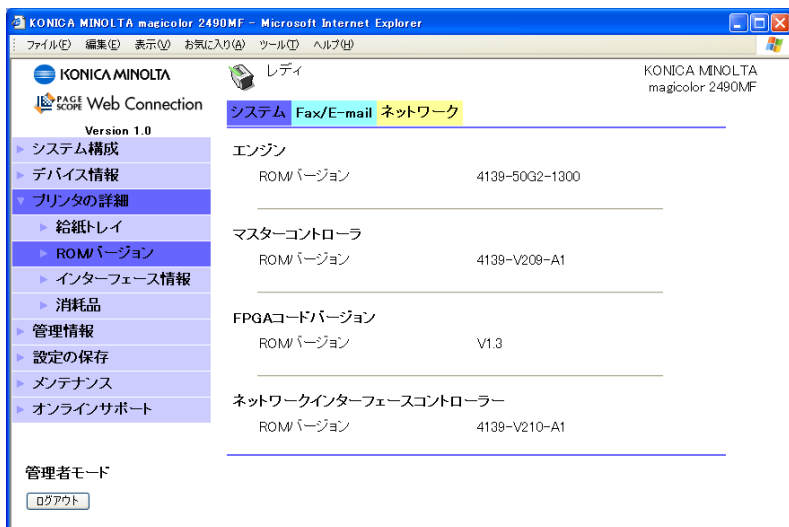
項目	説明
管理者名	本機の管理者名を設定します。 範囲：　全角 127（半角 255）文字以下 初期値：（空白）
デバイス名	本機の名前を設定します。 範囲：　全角 127（半角 255）文字以下 初期値：（空白）
デバイスの設置場所	本機の設置場所を設定します。 範囲：　全角 127（半角 255）文字以下 初期値：（空白）
［適用］ボタン	この画面で行った設定を適用します。
［クリア］ボタン	この画面で行ったすべての設定変更をリセットして、初期設定に戻します。

プリンタの詳細

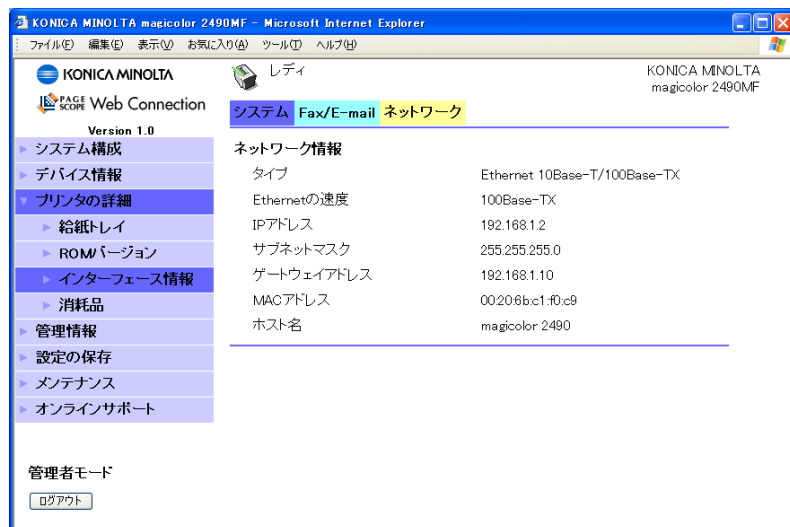
給紙トレイ

システム ー プリンタの詳細 ー 給紙トレイ画面では、以下の項目を表示します。

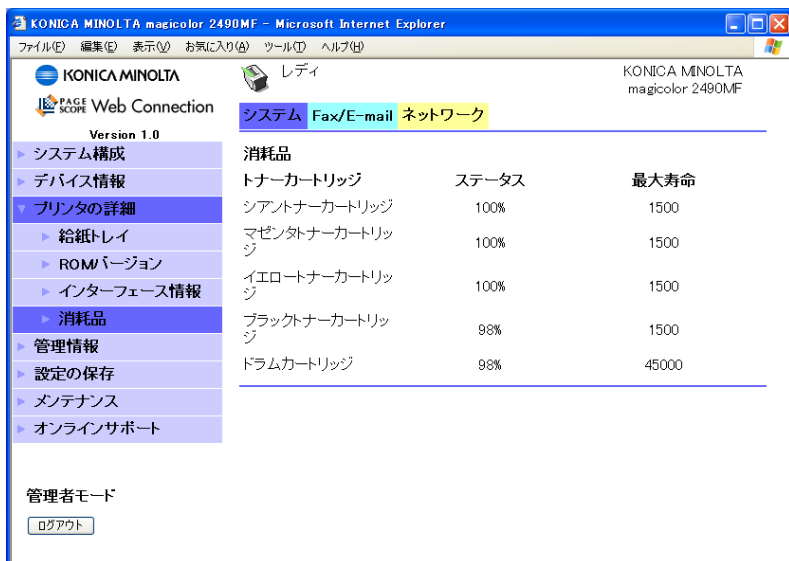
項目	説明
トレイ	本機に装着されている給紙ユニット（トレイ 1/2）が表示されます。
用紙サイズ	各トレイにセットされている用紙のサイズが表示されます。
用紙タイプ	各トレイにセットされている用紙の種類が表示されます。
ステータス	各トレイにセットされている用紙の残り具合が表示されます（レディ、エンプティ）。

ROM バージョン

システム － プリンタの詳細 － ROM バージョン画面では、以下の項目を表示します。

項目	説明
エンジン	エンジンの ROM バージョンが表示されます。
マスターコントローラ	マスターコントローラの ROM バージョンが表示されます。
FPGA コードバージョン	FPGA コードの ROM バージョンが表示されます。
ネットワークインターフェースコントローラ	ネットワークインターフェースコントローラの ROM バージョンが表示されます。

インターフェース情報

システム ー プリンタの詳細 ー インターフェース情報画面では、以下の項目を表示します。

項目	説明
タイプ	本機に装着されているネットワークインターフェースの種類が表示されます。
Ethernet の速度	ネットワークの伝送速度と伝送方法が表示されます。
IP アドレス	イーサネットインターフェースの IP アドレスが表示されます。
サブネットマスク	イーサネットインターフェースのサブネットマスクが表示されます。
ゲートウェイアドレス	イーサネットインターフェースのゲートウェイアドレスが表示されます。
MAC アドレス	イーサネットインターフェースの MAC（Media Access Control）アドレスが表示されます。
ホスト名	本機のホスト名が表示されます。

消耗品

システム － プリンタの詳細 － 消耗品画面では、以下の項目を表示します。

項目	説明
消耗品	状況を確認できる消耗品が表示されます。
ステータス	各消耗品の残りの寿命が表示されます。 ■ トナーカートリッジ：%表示 ■ ドラムカートリッジ：%表示
最大寿命	各消耗品の最大寿命が枚数で表示されます。

管理情報

システム ー 管理情報画面では、以下の項目を設定できます。

項目	説明
現在のパスワード	管理者モードに入るための現在のパスワードを入力します。 範囲：　半角 8 文字以下 初期値：　MagiMFP
新パスワード	管理者モードに入るための新しいパスワードを設定します。 パスワードは、半角 4 文字から 8 文字のアルファベット（大文字、小文字）および数字を使用して設定することができます。
新パスワードの再入力	確認のため、新パスワードを再入力します。

項目	説明
画面更新間隔	画面更新間隔を設定します。画面の更新時には、新しい情報やステータスがないか本機に確認し、PageScope Web Connection の全項目が更新されます。 範囲： 30 ～ 300 秒（0.5 ～ 5 分） 初期値： 60 秒 30 秒以下の秒数を入力した場合、値は「30 秒」に設定されます。300 秒以上の秒数を入力した場合、値は「300 秒」に設定されます。
表示言語	PageScope Web Connection 画面の表示言語を設定します。 設定値：英語、フランス語、イタリア語、ドイツ語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語、チェコ語、スロバキア語、ハンガリー語、ポーランド語、日本語 初期値：日本語
［適用］ボタン	この画面で行った設定を適用します。
［クリア］ボタン	この画面で行ったすべての設定変更をリセットして、初期設定に戻します。

設定の保存

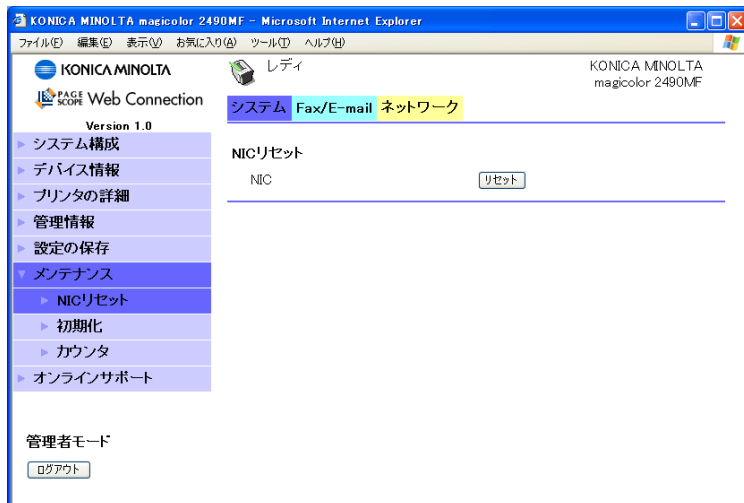
システム － 設定の保存画面では、本機の設定ファイルをコンピュータに保存できます。また、保存されている設定ファイルを本機に送信できます。

以下の設定は保存できません。

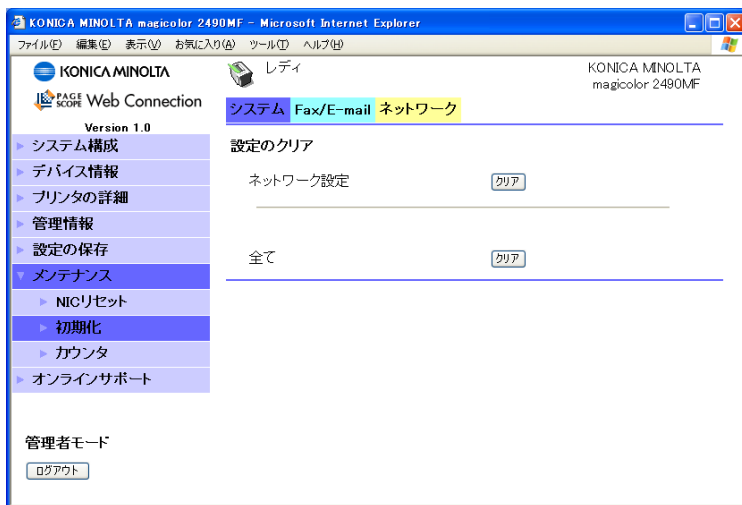
- 本機の IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス
- ポート番号
- DHCP/BOOTP の設定

項目		説明
設定の保存	[保存] ボタン	本機の設定ファイルをコンピュータに保存します。
設定の復元	ファイル名	コンピュータに保存されている設定ファイル名を指定します。
	[参照] ボタン	本機の設定ファイルが保存された場所を参照するためのダイアログボックスが開きます。
	[実行] ボタン	本機に設定ファイルを送信し上書きします。

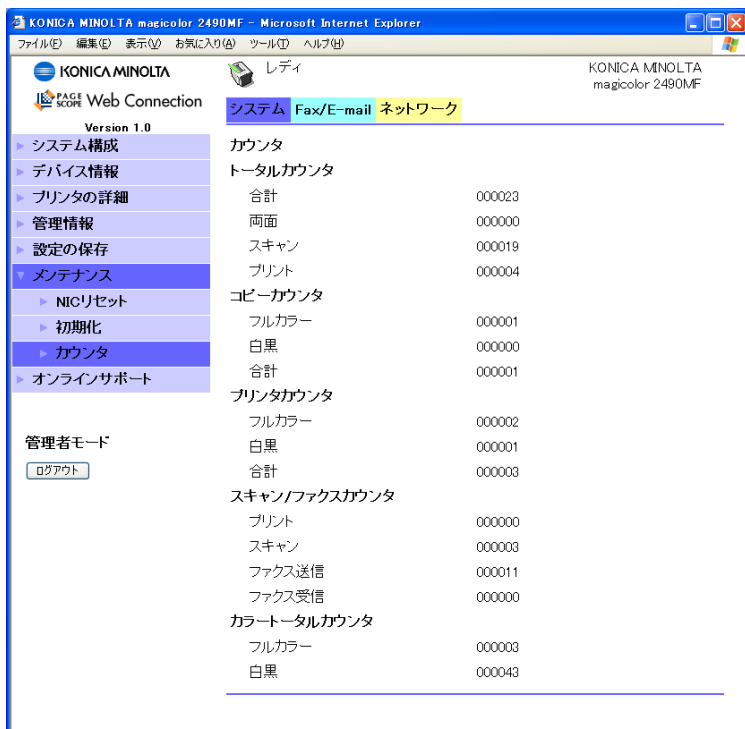
メンテナンス

NIC リセット

システム － メンテナンス － NIC リセット画面では、以下の項目を設定できます。

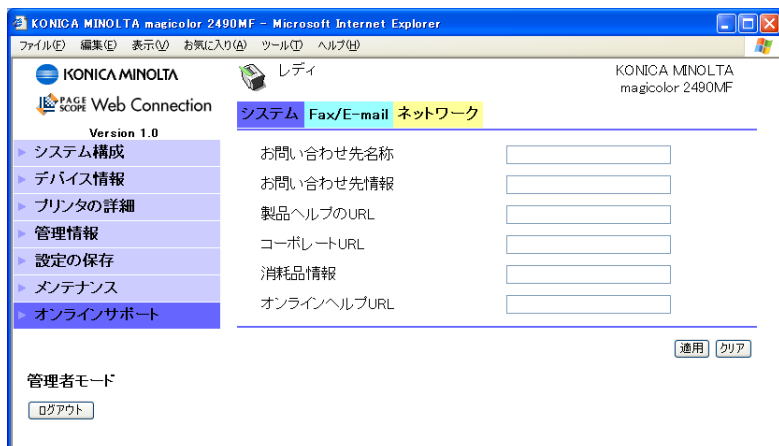
項目	説明
［リセット］ボタン	ボタンをクリックすると、警告画面が表示されます。警告画面で「はい」をクリックすると、本機が再起動して設定がリセットされます。

初期化

システム － メンテナンス － 初期化画面では、以下の項目を設定できます。

項目	説明
ネットワーク設定	ネットワーク設定を工場出荷時設定に戻します。
全て	全ての設定を工場出荷時設定に戻します。
［クリア］ボタン	ボタンをクリックすると、警告画面が表示されます。警告画面で「はい」をクリックすると、本機が再起動して設定が初期化されます。

カウンタ

システム ー メンテナンス ー カウンタ画面では、以下の項目を表示します。

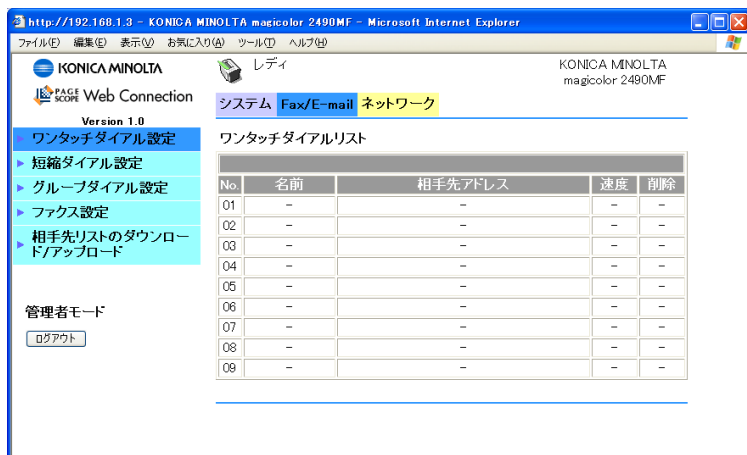
項目	説明
トータルカウンタ	これまでの印刷枚数、スキャン枚数、両面印刷枚数、それらの合計枚数が表示されます。
コピーカウンタ	フルカラーコピー枚数、白黒コピー枚数、それらの合計枚数が表示されます。
プリンタカウンタ	コンピュータからのフルカラー印刷枚数、白黒印刷枚数、それらの合計枚数が表示されます。
スキャン / ファクスカウンタ	保存データの印刷枚数、スキャンまたはファクスモードでのスキャン枚数、ファクス送信枚数、ファクス受信枚数が表示されます。
カラートータルカウンタ	フルカラー印刷枚数、白黒印刷枚数が表示されます。

オンラインサポート

システム － オンラインサポート画面では、以下の項目を設定できます。

項目	説明
お問い合わせ先名称	本機に関する問い合わせ先の担当者や組織の名前を設定します。 範囲：　全角 16（半角 32）文字以下 初期値：（空白）
お問い合わせ先情報	本機に関する問い合わせ先の電話番号を設定します。 範囲：　半角 32 文字以下（数字、「-」のみ） 初期値：（空白）
製品ヘルプの URL	本機の製品情報が載っている Web サイトの URL を設定します。 範囲：　半角 64 文字以下 初期値：（空白）
コーポレート URL	KONICA MINOLTA の Web サイトの URL を設定します。 範囲：　半角 64 文字以下 初期値：（空白）
消耗品情報	消耗品とアクセサリ（付属品）の発注先の電話番号を設定します。 範囲：　半角 32 文字以下（数字、「-」のみ） 初期値：（空白）

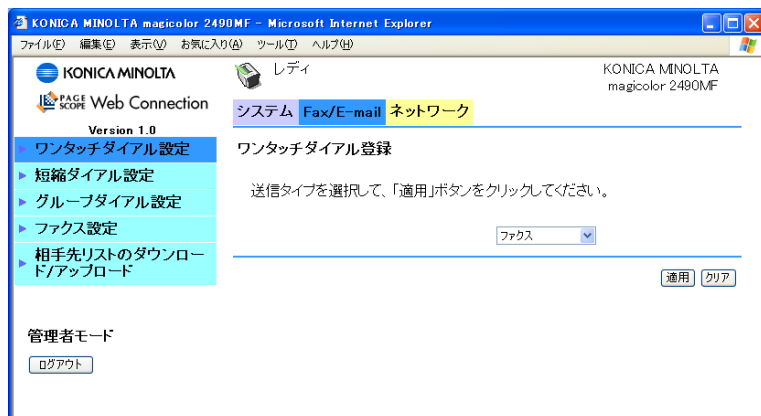
項目	説明
オンラインヘルプ URL	オンラインヘルプが使用できる Web サイトの URL を設定します。 範囲：　半角 64 文字以下 初期値：（空白）
［適用］ボタン	この画面で行った設定を適用します。
［クリア］ボタン	この画面で行ったすべての設定変更をリセットして初期設定に戻します。

Fax/E-mail 画面

Fax/E-mail 画面では、本機に登録される宛先情報の設定やファクスの送受信に関する設定を行うことができます。

ワンタッチダイアル設定（上記画面）

Fax/E-mail － ワンタッチダイアル設定画面では、以下の項目を設定できます。

項目	説明
No.	ワンタッチダイアル番号が表示されます。 ワンタッチダイアルが登録されていない場合、番号をクリックするとワンタッチダイアル登録画面が表示されます。ワンタッチダイアル登録画面で、登録したい送信タイプを選択して設定を行います。 ワンタッチダイアルがすでに登録されている場合、番号をクリックすると登録情報を編集できます。
名前	ワンタッチダイアル番号に登録された相手先の名前が表示されます。
相手先アドレス	ワンタッチダイアル番号に登録された相手先アドレスが表示されます。
速度	ワンタッチダイアルに登録された相手先にファクスするときの伝送速度が表示されます。
［削除］ボタン	クリックしたワンタッチダイアル番号の登録情報を削除します。

ワンタッチダイアル登録

Fax/E-mail ー ワンタッチダイアル設定 ー ワンタッチダイアル登録画面では、以下の項目を設定できます。

項目	説明
ワンタッチダイアル登録	ワンタッチダイアルに登録したい送信タイプを選択します。 「ファクス」を選択すると、ファクス送信先画面が表示されます。 「メール」を選択すると、メール送信先画面が表示されます。 「グループダイアル」を選択すると、グループダイアル登録画面が表示されます。 設定値：ファクス、メール、グループダイアル 初期値：ファクス
［適用］ボタン	選択した送信タイプの登録画面が表示されます。
［クリア］ボタン	この画面で行ったすべての設定変更をリセットして、初期設定に戻します。

ファクス送信先

Fax/E-mail － ワンタッチダイアル設定 － ワンタッチダイアル登録 － ファクス送信先画面では、以下の項目を設定できます。

項目	説明
相手名	相手先の名前を指定します。 範囲： 半角 20 文字以下（カタカナ、英数字） 初期値：（空白） 相手名には全角文字を使用できません。
ファクス番号	送信先のファクス番号を指定します。 範囲： 半角 50 文字以下 初期値：（空白）
速度	ファクスの伝送速度を設定します。 設定値： 9.6K、14.4K、33.6K 範囲： 33.6K
［適用］ボタン	この画面で行った設定を適用します。
［クリア］ボタン	この画面で行ったすべての設定変更をリセットして、初期設定に戻します。

メール送信先

Fax/E-mail ― ワンタッチダイアル設定 ― ワンタッチダイアル登録 ― メール送信先画面では、以下の項目を設定できます。

項目	説明
相手名	相手先の名前を指定します。 範囲：　半角 20 文字以下（カタカナ、英数字） 初期値：（空白） 相手名には全角文字を使用できません。
メールアドレス	送信先のメールアドレスを指定します。 範囲：　半角 64 文字以下 初期値：（空白）
［適用］ボタン	この画面で行った設定を適用します。
［クリア］ボタン	この画面で行ったすべての設定変更をリセットして、初期設定に戻します。

グループダイアル登録

Fax/E-mail ― ワンタッチダイアル設定 ― ワンタッチダイアル登録 ― グループダイアル登録画面では、以下の項目を設定できます。

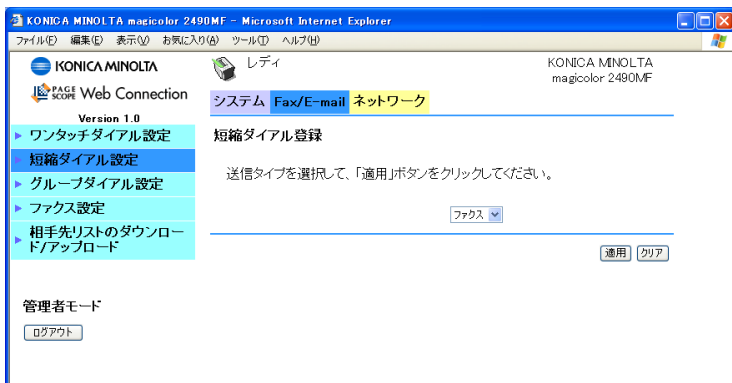
項目	説明
グループダイアル名	グループダイアル名を指定します。 範囲：　半角 20 文字以下（カタカナ、英数字） 初期値：（空白） グループダイアル名には全角文字を使用できません。
ワンタッチダイアルのインデックス	同じ画面内のワンタッチダイアルのリストにジャンプします。
短縮ダイアルのインデックス	同じ画面内の短縮ダイアルのリストにジャンプします。
ワンタッチ 01-09	ワンタッチダイアルのリストが表示されます。登録されたワンタッチダイアル番号の左側のチェックボックスをチェックすることで、ワンタッチダイアルの送信先をグループダイアルに登録することができます。

項目	説明
［クリア］ボタン	この画面で行ったすべての設定変更をリセットして、初期設定に戻します。

短縮ダイアル設定

Fax/E-mail ― 短縮ダイアル設定画面では、以下の項目を設定できます。

項目	説明
短縮ダイアルリスト	同じ画面内の短縮ダイアルのリストにジャンプします。
No.	短縮ダイアル番号が表示されます。 短縮ダイアルが登録されていない場合、番号をクリックすると短縮ダイアル登録画面が表示されます。短縮ダイアル登録画面で、登録したい送信タイプを選択して設定を行います。 短縮ダイアルがすでに登録されている場合、番号をクリックすると登録情報を編集できます。
名前	短縮ダイアル番号に登録された相手先の名前が表示されます。
相手先アドレス	短縮ダイアル番号に登録された相手先アドレスが表示されます。
速度	短縮ダイアルに登録された相手先にファクスするときの伝送速度が表示されます。
［削除］ボタン	クリックした短縮ダイアル番号の登録情報を削除します。

短縮ダイアル登録

Fax/E-mail ― 短縮ダイアル設定 ― 短縮ダイアル登録画面では、以下の項目を設定できます。

項目	説明
短縮ダイアル登録	短縮ダイアルに登録したい送信タイプを選択します。 「ファクス」を選択すると、ファクス送信先画面が表示されます。 「メール」を選択すると、メール送信先画面が表示されます。 設定値：ファクス、メール 初期値：ファクス
［適用］ボタン	選択した送信タイプの登録画面が表示されます。
［クリア］ボタン	この画面で行ったすべての設定変更をリセットして、初期設定に戻します。

ファクス送信先

Fax/E-mail ー 短縮ダイアル設定 ー 短縮ダイアル登録 ー ファクス送信先画面では、以下の項目を設定できます。

項目	説明
相手名	相手先の名前を指定します。 範囲： 半角 20 文字以下（カタカナ、英数字） 初期値：（空白） 相手名には全角文字を使用できません。
ファクス番号	送信先のファクス番号を指定します。 範囲： 半角 50 文字以下 初期値：（空白）
速度	ファクスの伝送速度を設定します。 設定値： 9.6K、14.4K、33.6K 範囲： 33.6K
［適用］ボタン	この画面で行った設定を適用します。
［クリア］ボタン	この画面で行ったすべての設定変更をリセットして、初期設定に戻します。

メール送信先

Fax/E-mail ― 短縮ダイアル設定 ― 短縮ダイアル登録 ― メール送信先画面では、以下の項目を設定できます。

項目	説明
相手名	相手先の名前を指定します。 範囲：　半角 20 文字以下（カタカナ、英数字） 初期値：（空白） 相手名には全角文字を使用できません。
メールアドレス	送信先のメールアドレスを指定します。 範囲：　半角 64 文字以下 初期値：（空白）
[適用] ボタン	この画面で行った設定を適用します。
[クリア] ボタン	この画面で行ったすべての設定変更をリセットして、初期設定に戻します。

グループダイアル設定

Fax/E-mail ー グループダイアル設定画面では、以下の項目を設定できます。

項目	説明
No.	グループダイアル番号が表示されます。 グループダイアルが登録されていない場合、番号をクリックするとグループダイアル登録画面が表示されます。 グループダイアルがすでに登録されている場合、番号をクリックすると登録情報を編集できます。
名前	グループ名が表示されます。
相手先アドレス	グループダイアル登録されている場合、「(グループダイアル)」と表示されます。
[削除] ボタン	クリックしたグループダイアル番号の登録情報を削除します。

グループダイアル登録

Fax/E-mail ー グループダイアル設定 ー グループダイアル登録画面では、以下の項目を設定できます。

項目	説明
グループダイアル名	グループダイアル名を指定します。 範囲： 半角 20 文字以下（カタカナ、英数字） 初期値：（空白） グループダイアル名には全角文字を使用できません
ワンタッチダイアルのインデックス	同じ画面内のワンタッチダイアルのリストにジャンプします。
短縮ダイアルのインデックス	同じ画面内の短縮ダイアルのリストにジャンプします。
ワンタッチ 01-09	ワンタッチダイアルのリストが表示されます。登録されたワンタッチダイアル番号の左側のチェックボックスをチェックすることで、ワンタッチダイアルの送信先をグループダイアルに登録することができます。
短縮 001-020 短縮 021-040 短縮 041-060 短縮 061-080 短縮 081-100	短縮ダイアルのリストが表示されます。登録された短縮ダイアル番号の左側のチェックボックスをチェックすることで、短縮ダイアルの送信先をグループダイアルに登録することができます。

ファクス設定

KONICA MINOLTA magicolor 2490MF - Microsoft Internet Explorer
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)
KONICA MINOLTA
PAGE SCOPE Web Connection
Version 1.0
ワンタッチダイアル設定
短縮ダイアル設定
グループダイアル設定
ファクス設定
相手先リストのダウンロード/アップロード
管理者モード
ログアウト
レディ
KONICA MINOLTA magicolor 2490MF
システム
Fax/E-mail
ネットワーク
ユーザ登録
発信元 (32文字)
ファクス番号 (20文字)
送信設定
読取り濃度
解像度
スタンダード
ヘッダ
受信設定
メモリ受信モード
オン時刻
オフ時刻
パスワード (XXXX)
自動受信モード
呼び出し回数
回(0-15)
フッタプリント
縮小受信
オン
受信プリント
メモリ受信
プリント受信
トレイ選択
トレイ1,2 有効
通信設定
トーン/パルス
トーン
モニター音量
小
PSTN/PBX
PSTN
PBX
レポート設定
通信管理レポート
オン
送信結果レポート
オン(エラー)
受信結果レポート
オン(エラー)
ユーザー設定
ファクスPTT設定
Japan
データ形式
MM/DD/YY
固定倍率
インチ
メトリック
適用
クリア

Fax/E-mail ― ファクス設定画面では、以下の項目を設定できます。

項目		説明
ユーザ登録	発信元	発信元名を設定します。 範囲：　半角 32 文字以下（カタカナ、英数字） 初期値：（空白） 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ﾕｰｻﾞｰ ｾｯﾃｲ - ﾊｯｼﾝ ﾓﾄ 発信元には全角文字を使用できません。
	ファクス番号	ファクス番号を設定します。 範囲：　半角 20 文字以下 初期値：（空白） 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ﾕｰｻﾞｰ ｾｯﾃｲ - ﾌｧｸｽ ﾊﾞﾝｺﾞｳ
送信設定	読取り濃度	スキャン原稿の読取り濃度を設定します。 設定値：-1、0、+1 初期値：0 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ｿｳｼﾝ ｾｯﾃｲ - ｽｷｬﾝ ﾉｳﾄﾞ
	解像度	スキャンの解像度を設定します。 設定値：スタンダード、ファイン、スーパーファイン、ハーフトーン / スタンダード、ハーフトーン / ファイン、ハーフトーン / スーパーファイン 初期値：スタンダード 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ｿｳｼﾝ ｾｯﾃｲ - ｶｲｿﾞｳﾄﾞ
	ヘッダ	送信する文書に本機の発信元情報（送信日時、送信者名、送信者ファクス番号、セッション番号、ページ番号）を印字するかどうか設定します。 設定値：オン、オフ 初期値：オン 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ｿｳｼﾝ ｾｯﾃｲ - ﾍｯﾀﾞ

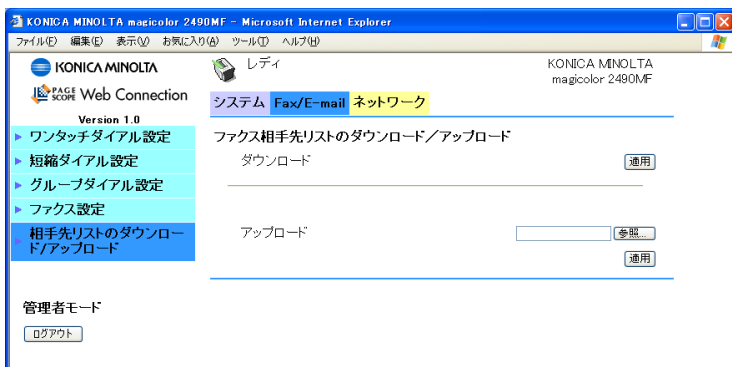
項目		説明
受信設定	メモリ受信モード	機密文書の受信のため、メモリ受信するかしないかを設定します。メモリ受信モードを「オン」にすると、受信文書はメモリに蓄積され、指定した時間に出力されます。または、メモリ受信モードを「オフ」にしたときに出力されます。メモリ受信モードを設定するときに、パスワードの設定もできます。 設定値：オン、オフ 初期値：オフ 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ｼﾞｭｼﾝ ｾｯﾃｲ － ﾒﾓﾘ ｼﾞｭｼﾝ ﾓｰﾄﾞ
	オン時刻	メモリ受信モードをオンにする時刻を設定します。 範囲： 00:00 ～ 23:59 初期値：（空白）
	オフ時刻	メモリ受信モードをオフにする時刻を設定します。 範囲： 00:00 ～ 23:59 初期値：（空白）
	パスワード	メモリ受信モードのオン / オフ時刻を設定する場合やメモリ受信モードをキャンセルする場合のパスワードを設定します。 範囲： 4 桁 初期値：（空白）
	自動受信モード	自動で受信するか手動で受信するか設定します。 設定値：オン、オフ 初期値：オン 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ｼﾞｭｼﾝ ｾｯﾃｲ － ｼﾞｭｼﾝ ﾓｰﾄﾞ
	呼び出し回数	ファクス受信開始までの呼び出し音の回数を設定します。 範囲： 0 ～ 15 初期値： 2 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ｼﾞｭｼﾝ ｾｯﾃｲ － ﾖﾋﾞﾀﾞｼ ｶｲｽｳ
	フッタプリント	受信した文書に受信情報（受信日時、相手先ファクス番号など）を印字するかどうか設定します。 設定値：オン、オフ 初期値：オフ 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ｼﾞｭｼﾝｾｯﾃｲ － ﾌｯﾀ ﾌﾟﾘﾝﾄ

項目		説明
受信設定	縮小受信	本機の印刷用紙よりも長い文書を受信した場合に、縮小するか（オン）、分割するか（オフ）、破棄するか（カット）を選択します。 設定値：オン、オフ、カット 初期値：オン 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ｼﾞｭｼﾝ ｾｯﾃｲ － ｼｭｸｼｮｳ ｼﾞｭｼﾝ
	受信プリント	ファクス受信時に、受信が完了してから印刷するか、受信しながら印刷するか設定します。 設定値：メモリ受信、受信プリント 初期値：メモリ受信 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ｼﾞｭｼﾝ ｾｯﾃｲ － ｼﾞｭｼﾝ ﾌﾟﾘﾝﾄ
	トレイ選択	受信ドキュメントを印刷する際の給紙トレイを選択します。 ■ トレイ 2 が装着されていない場合 設定値： トレイ 1 有効 トレイ 1 無効 初期値： トレイ 1 有効 ■ トレイ 2 が装着されている場合 設定値： トレイ 1、2 有効 トレイ 1、2 無効 トレイ 1 無効、トレイ 2 有効 トレイ 1 有効、トレイ 2 無効 初期値： トレイ 1、2 有効 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ｼﾞｭｼﾝ ｾｯﾃｲ － ﾄﾚｲ ｾﾝﾀｸ

項目		説明
通信設定	トーン / パルス	お使いの電話回線のダイアル方法を設定します。 設定値：トーン、パルス（10 PPS）、パルス（20 PPS） 初期値：トーン 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ﾂｳｼﾝ ｾｯﾃｲ - ﾃﾞﾝﾜｾﾝ ﾉ ﾀｲﾌﾟ
	モニター音量	回線モニタ音の音量を選択します。 設定値：大、小、オフ 初期値：小 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ﾂｳｼﾝ ｾｯﾃｲ - ﾓﾆﾀ ｵﾝﾘｮｳ この設定を「オフ」にしても、本機の操作パネルの［オンフック］ボタンを押せばモニター音を聞くことができます。
	PSTN/PBX	「PSTN」または「PBX」は、ご利用の環境に合わせて選択してください。 「PSTN」は、ご利用の環境に電話交換機などがない場合に選択します。 「PBX」は、ご利用の環境に電話交換機などがあり、内線電話システムなどを用いている場合に選択します。 設定値：PSTN、PBX PBX の範囲：0 ～ 9999（初期値：空白） 初期値：PSTN 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ﾂｳｼﾝ ｾｯﾃｲ - PSTN/PBX

項目		説明
レポート設定	通信管理レポート	通信管理レポートを印刷するかどうか設定します。「オン」に設定すると、通信 60 件ごとに印刷されます。通信管理レポートで送受信の結果を確認できます。 設定値：オン、オフ 初期値：オン 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ﾚﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ － ﾂｳｼﾝ ｶﾝﾘ ﾚﾎﾟｰﾄ
	送信結果レポート	送信後に、送信結果レポートを印刷するかどうか設定します。 「オン」に設定した場合、送信ごとに送信結果レポートを印刷します。 「オン（エラー）」に設定した場合、送信エラーが発生したときのみ送信結果レポートを印刷します。 「オフ」に設定した場合、送信結果レポートを印刷しません。 設定値：オン、オン（エラー）、オフ 初期値：オン（エラー） 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ﾚﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ － ｿｳｼﾝ ｹｯｶ ﾚﾎﾟｰﾄ
	受信結果レポート	受信後に、受信結果レポートを印刷するかどうか設定します。 「オン」に設定した場合、受信ごとに受信結果レポートを印刷します。 「オン（エラー）」に設定した場合、受信エラーが発生したときのみ受信結果レポートを印刷します。 「オフ」に設定した場合、受信結果レポートを印刷しません。 設定値：オン、オン（エラー）、オフ 初期値：オン（エラー） 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ﾚﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ － ｼﾞｭｼﾝ ｹｯｶ ﾚﾎﾟｰﾄ

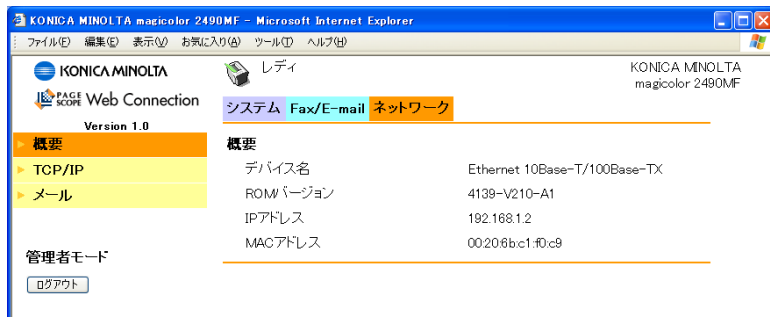
項目		説明
ユーザー設定	ファクス PTT 設定	本機を設置している国が表示されます。 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ﾕｰｻﾞｰ ｾｯﾃｲ － ﾌｧｸｽ PTT ｾｯﾃｲ
	データ形式	日付の表示形式を設定します。 設定値：MM/DD/YY、DD/MM/YY、YY/MM/DD 初期値：MM/DD/YY 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ﾕｰｻﾞｰ ｾｯﾃｲ － ﾋﾂﾞｹ ﾉ ｹｲｼｷ
	固定倍率	ズーム倍率のプリセットで使用する単位系を、インチまたはミリメートルのいずれかに設定します。 設定値：インチ、メトリック 初期値：メトリック 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ﾕｰｻﾞｰ ｾｯﾃｲ － ｺﾃｲ ﾊﾞｲﾘﾂ
［適用］ボタン		この画面で行った設定を適用します。
［クリア］ボタン		この画面で行ったすべての設定変更をリセットして、初期設定に戻します。

相手先リストのダウンロード / アップロード

Fax/E-mail ― 相手先リストのダウンロード / アップロード画面では、以下の項目を設定できます。

項目	説明
ダウンロード	［適用］ボタンをクリックすると、登録情報ファイルをコンピュータに保存します。
アップロード	登録情報ファイルの場所を指定し、［適用］ボタンをクリックすると本機に登録情報をアップロードします。

ダウンロードした CSV ファイルを修正したい場合は、テキストエディタを使用してください。テキストエディタ以外で保存した場合、アップロード時にエラーが発生します。

ネットワーク画面

ネットワーク画面では、TCP/IP（Transmission Control Protocol/Internet Protocol）の設定を行うことができます。これらのプロトコルの詳細については、第 3 章 “ ネットワーク印刷 ” を参照してください。

概要（上記画面）

ネットワーク － 概要画面では、以下の項目を表示します。

項目	説明
デバイス名	ネットワークインターフェースの情報が表示されます。
ROM バージョン	ネットワークインターフェースコントローラの ROM バージョンが表示されます。
IP アドレス	イーサネットインターフェースの IP アドレスが表示されます。
MAC アドレス	イーサネットインターフェースの MAC（Media Access Control）アドレスが表示されます。

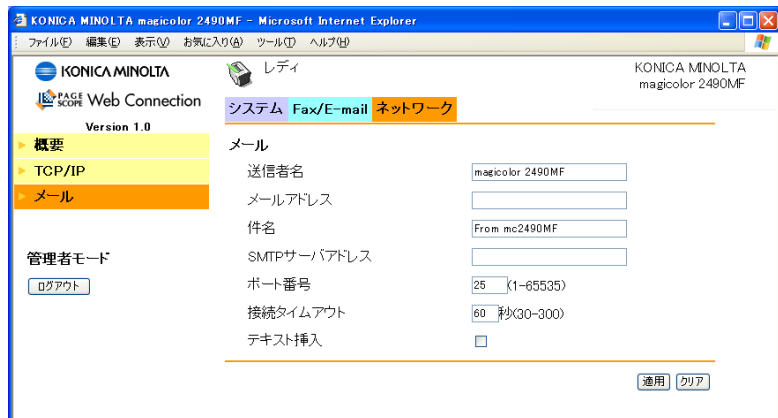
TCP/IP

ネットワーク － TCP/IP 画面では、以下の項目を設定できます。TCP/IP の詳細については、第 3 章 " ネットワーク印刷 " を参照してください。

項目	説明
自動 IP アドレス設定	本機の IP アドレスの自動割り当て方法を設定します。 設定値 : オン、オフ 初期値 : オン 同機能の本機操作パネルの設定メニュー : ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ － IP ｱﾄﾞﾚｽ
IP アドレス *	本機の IP アドレスを設定します。 範囲 :　各 3 桁の数値が 0 ～ 255 初期値 : （空白） 範囲外の数値の IP アドレスが入力された場合は、[適用] ボタンをクリックすると「正しいアドレスを入力してください。」というメッセージが表示されます。[OK] ボタンをクリックしてから、適切な数値を入力しなおしてください。 同機能の本機操作パネルの設定メニュー : ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ － IP ｱﾄﾞﾚｽ

項目	説明
サブネットマスク *	本機のサブネットマスクアドレスを設定します。 範囲：　各 3 桁の数値が 0 ～ 255 初期値：（空白） 範囲外の数値のサブネットマスクアドレスが入力された場合は、［適用］ボタンをクリックすると「正しいアドレスを入力してください。」というメッセージが表示されます。［OK］ボタンをクリックしてから、適切な数値を入力しなおしてください。 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ － ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ
デフォルトゲートウェイ *	ネットワークでルータを使用している場合は、ルータのアドレスを設定します。 範囲：　各 3 桁の数値が 0 ～ 255 初期値：（空白） 範囲外の数値のルータのアドレスが入力された場合は、［適用］ボタンをクリックすると「正しいアドレスを入力してください。」というメッセージが表示されます。［OK］ボタンをクリックしてから、適切な数値を入力しなおしてください。 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ － ｹﾞｰﾄｳｪｲ
RAW ポート番号	本機の TCP/IP ポートの RAW ポート番号が表示されます。 設定値：設定不可 初期値：9100
ホスト名	本機のホスト名を設定します。 範囲：　半角 63 文字以下（カタカナ、英数字） 初期値：　magicolor2490 ホスト名には全角文字を使用できません
DNS サーバ有効	DNS サーバを有効にするかどうか設定します。 設定値：無効、有効 初期値：無効 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ － DNS ｾｯﾃｲ
DNS サーバアドレス	DNS サーバアドレスを設定します。 範囲：　各 3 桁の数値が 0 ～ 255 初期値：（空白）
［適用］ボタン	この画面で行った設定を適用します。

項目	説明
* これらの項目は「自動 IP アドレス設定」を無効に設定している場合に入力できます。 これらのアドレスを入力するときは、各 3 桁中の上位桁の 0 を入れずに入力してください。例えば、131.011.010.001 の場合は 131.11.10.1 として入力します。	

メール

ネットワーク ー メール画面では、以下の項目を設定できます。

項目	説明
送信者名	スキャンしたデータをメールで送信する時の、メール送信者の名前を設定します。 範囲：　半角 20 文字以下（カタカナ、英数字） 初期値：magicolor 2490MF 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ﾒｰﾙ ｾｯﾃｲ - ｿｳｼﾝｼｬ ﾒｲ
メールアドレス	スキャンしたデータをメールで送信する時の、メール送信者のメールアドレスを設定します。 範囲：　半角 64 文字以下 初期値：（空白） 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ﾒｰﾙ ｾｯﾃｲ - ﾒｰﾙ ｱﾄﾞﾚｽ

項目	説明
件名	スキャンしたデータをメールで送信する時の、メッセージの件名を設定します。 範囲：　半角 20 文字以下（カタカナ、英数字） 初期値：From mc2490MF 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ﾒｰﾙ ｾｯﾃｲ - ｹﾝﾒｲ
SMTP サーバアドレス	SMTP サーバの IP アドレスまたはホスト名を設定します。 範囲：　半角 64 文字以下（カタカナ、英数字） 初期値：（空白） 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ﾒｰﾙ ｾｯﾃｲ - SMTP ｻｰﾊﾞ
ポート番号	SMTP サーバと通信時に使用するポート番号を設定します。 範囲：　1 〜 65535 初期値：25 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ﾒｰﾙ ｾｯﾃｲ - SMTP ﾎﾟｰﾄ No.
接続タイムアウト	SMTP サーバの接続タイムアウトを設定します。 範囲：　30 〜 300 初期値：60 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ﾒｰﾙ ｾｯﾃｲ - SMTP ｻｰﾊﾞ ﾀｲﾑｱｳﾄ
テキスト挿入	メールの本文にあらかじめ指定されたテキストを入れるかどうか設定します。 設定値：オン、オフ 初期値：オフ 同機能の本機操作パネルの設定メニュー： ﾒｰﾙ ｾｯﾃｲ - ﾃｷｽﾄ ｿｳﾆｭｳ
［適用］ボタン	この画面で行った設定を適用します。
［クリア］ボタン	この画面で行ったすべての設定変更をリセットして、初期設定に戻します。

送信者名、件名には半角カタカナ、英数字（一部の記号）を使用してください。それ以外の文字はメール相手先で文字化けが発生します。入力できる文字の詳細は、「magicolor 2490MF プリンタ / コピー / スキャナユーザーズガイド」をごらんください。

索引

B

BOOTP 49

D

DHCP 49
DNS 49
DNS セッテイ 41
DNS 設定 49

F

Fax/E-mail 画面（PageScope Web Connection） 74

H

HTTP 50

I

IP アドレス 38, 45
　手動設定 46

L

LSU 10
　アップロード 20
　アンインストール 33
　上書き保存 20
　グループダイアルの登録 19
　グループダイアルの編集 20
　接続 14
　操作方法 14
　ダウンロード 14
　短縮ダイアルの登録 17
　短縮ダイアルの編集 18
　動作環境 11
　トータルカウンタ 32
　マシン設定リスト 構成 33

メニュー設定 21
リストの印刷 20
ワンタッチダイアルの登録 15
ワンタッチダイアルの編集 16

N

NIC リセット（PageScope Web Connection） 69

P

PageScope Web Connection 52
Fax/E-mail 画面 74
NIC リセット 69
ROM バージョン 63
相手先リストのダウンロード / アップロード 92
インターフェース情報 64
ウィンドウ 56
概要 93
カウンタ 71
管理者モード 58
管理情報 66
給紙トレイ 62
グループダイアル登録 78, 84
グループダイアル設定 83
消耗品 65
初期化 70
ステータス表示 57
設定の保存 68
操作方法 56
短縮ダイアル設定 79
短縮ダイアル登録 80
デバイス情報 61
動作環境 52
表示言語 52
ファクス設定 85
ファクス送信先 76, 81
プリンタ設定 59
プリンタの詳細 62
メール 96
メール送信先 77, 82
メンテナンス 69
ユーザーモード 57
ワンタッチダイアル設定 74
ワンタッチダイアル登録 75
Port 9100 50

R

ROM バージョン（PageScope Web Connection） 63

S

SMTP 50

T

TCP/IP 50

W

Web ページ（プリンタ） 53
ブラウザ 53
プリンタ名 53

あ

相手先リストのダウンロード / アップロード（PageScope Web Connection） 92
アンインストール 33

い

イーサネット接続 45
インターフェース情報（PageScope Web Connection） 64

お

オンラインアシスタンス（PageScope Web Connection） 72

か

概要（PageScope Web Connection） . 93
カウンタ（PageScope Web Connection） 71
管理者モード（PageScope Web Connection） 58
管理情報（PageScope Web Connection） 66

き

給紙トレイ（PageScope Web Connection）..............................62

く

グループダイアル登録（PageScope Web Connection）................78, 84
グループダイアル設定（PageScope Web Connection）.....................83

け

ゲートウェイ 40, 45
手動設定 46

さ

サブネットマスク 39, 45
手動設定 46

し

システム（PageScope Web Connection）..............................59
ユーザ選択 60
オンラインアシスタンス 72
消耗品（PageScope Web Connection）..............................65
初期化（PageScope Web Connection）..............................70

せ

設定
ネットワーク 36
プリンタ 59
設定の保存（PageScope Web Connection）..............................68

た

短縮ダイアル設定（PageScope Web Connection）..............................79
短縮ダイアル登録（PageScope Web Connection）..............................80

て

デバイス情報（PageScope Web Connection）.............................. 61

ね

ネットワーク印刷 49
ネットワーク接続 44
DHCP 45
アドレス設定 46
イーサネット接続 45
概念図 44
接続方法 45
ネットワーク設定 36
ネットワークメニュー 36
設定項目 37
設定メニュー 36
表示 37
ネットワーク（PageScope Web Connection）
設定 93

ふ

ファクス設定（PageScope Web Connection）.............................. 85
ファクス送信先（PageScope Web Connection）....................... 76, 81
プリンタの詳細（PageScope Web Connection）.............................. 62
プリンタ名 53
プロトコル（ネットワーク）
BOOTP 49
DHCP 49
HTTP 50
Port 9100 50
TCP/IP 50

ほ

ホストテーブル 53

め

メール送信先（PageScope Web Connection）....................... 77, 82
メール（PageScope Web

Connection） 96
メンテナンス（PageScope Web Connection） 69

ゆ

ユーザー選択 60
ユーザーモード（PageScope Web Connection） 57

わ

ワンタッチダイアル設定（PageScope Web Connection） 74
ワンタッチダイアル登録（PageScope Web Connection） 75